

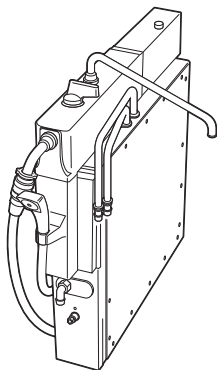
取扱説明書

保証書付

給湯・シャワー付 ガス FF ふろがま

531-R938 型

531-R939 型



特定保守製品

この機器は消費生活用製品安全法で指定された「特定保守製品」です。所有者登録と法定点検が必要です。
詳しくは2～5ページをご覧ください。

もくじ.....

はじめに

本書について.....	1
この製品について.....	1
本書で使用する絵表示について.....	1
長期使用製品安全点検制度に関するお願い.....	2
必ずお守りください.....	6
各部のなまえとはたらき.....	15
時計を合わせる.....	20
初めて使うとき.....	21

給湯・おふろ

お湯を使う 給湯温度を変える.....	23
自動運転でおふろを沸かす.....	25
予約運転でおふろを沸かす.....	28
ふろ設定温度を変える.....	30
ふろ設定湯量を変える.....	31
保温時間を変える.....	32
おふろをあつくする（おいだき）.....	33
おふろをぬるくする（たし水）.....	35
おふろのお湯をふやす（たし湯）.....	36

設定変更

給湯・おふろの細かい設定.....	37
リモコン表示の節電設定.....	39
リモコンの表示や音声を変更する.....	41

エネルギーを見る

エネ Live	43
Eco ガイド（目標に対する今日のエネルギー使用量を見る）.....	44
エネルック（エネルギーの使用量を見る）.....	45
エネルックの設定を変える.....	47
過去のデータを消去する.....	50
エネルック画面一覧.....	51

メンテナンス

冬の凍結による破損予防について／ 長期間使用しないとき.....	52
再び使用するとき.....	55
機器を移設・浴槽を交換したとき.....	56
日常の点検とお手入れ.....	57

困ったとき

故障かな？と思ったら.....	59
故障表示.....	63
アフターサービスについて.....	65
仕様.....	66
用語集.....	67
保証書.....	裏表紙

本書について

この取扱説明書は、実際にこの製品（給湯・シャワー付ガス FF ふるがま）を使用する人を対象にしています。この取扱説明書には、この製品を安全に正しく使用していただくために必要な注意事項、使用方法が記載されています。

この製品を使用する前によく読み、十分に理解した上でご使用ください。

この取扱説明書はいつでも使用できるように大切に保管し、使用方法がわからないときにお読みください。

この取扱説明書の裏表紙に保証書があります。

保証書にてお買い上げ日、販売店名、保証内容などをよく確認し、大切に保管してください。

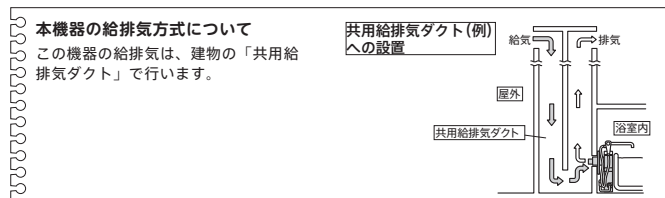
来客者などがこの製品を使用するときは、その前に必ず取扱説明書の内容を説明してください。

この製品について

この製品は、一般家庭での日常生活のための、お湯の供給と入浴のための浴槽へのお湯はりとおいだきを用途としています。

この製品は、設置工事で正しく設置される必要があります。

この製品は、正しく設置されている状態を維持して使用する必要があります。



本書で使用する絵表示について



参照ページおよび
参照箇所



メロディ



音声案内



ブザーのお知らせ音

安全にお使いいただくためのご注意に関する絵表示（図記号）については、6 ページを参照してください。

冬期の入浴について

冬期など浴室・脱衣室と居室の温度差が大きいときは、急激な温度変化による身体への悪影響（ヒートショック）によって、特に高齢者は入浴時の事故につながるおそれがあります。入浴時に暖房機器で浴室と脱衣室を暖めるなどしてください。浴室を暖めるには、シャワーでお湯を流したり、浴槽のふたをしないでお湯はりする方法もあります。

長期使用製品安全点検制度に関するお願い

長期使用製品安全点検制度とは…

長期使用製品安全点検制度とは、平成 21 年 4 月 1 日施行の改正消費生活用製品安全法（消安法）に基づいた「消費者自身による保守が難しく、経年劣化による重大事故の発生のおそれが高い消費生活用製品について、経年劣化による製品事故を未然に防止するため、消費者による点検その他の保守を適切に支援する制度」です。

特定保守製品について

この機器は消費生活用製品安全法（消安法）で指定された特定保守製品です。

所有者登録と法定点検が必要です。

1. 所有者登録をしてください。
付属の「所有者票（返信用）」に必要事項を記入して投函してください。
2. 点検時期になったら、点検通知が届きます。
所有者登録をいただいた方に、点検期間の始まる時期に法定の点検通知をいたします（消安法第 32 条の 12）
3. 法定点検を申し込み、法定点検を受けてください。
この機器の法定点検のお申し込み・お問い合わせは、5 ページをご覧ください。
※詳しくは、以下 5 ページまでをご覧ください。

消費生活用製品安全法（消安法）とは…

消費生活用製品安全法（消安法）とは、「消費生活用製品による一般消費者の生命又は身体に対する危害の防止を図るため措置を講じ、これにより一般消費者の利益を保護することを目的とする」法律です。

特定保守製品とは…

特定保守製品とは、「消費生活用製品のうち、長期間の使用に伴い生ずる劣化（経年劣化）により安全上支障が生じ、一般消費者の生命または身体に対して特に重大な危害を及ぼすおそれが多いと認められる製品であって、使用状況等からみてその適切な保守を促進することが適当なものの（消安法第 2 条第 4 項）」として指定された製品です。

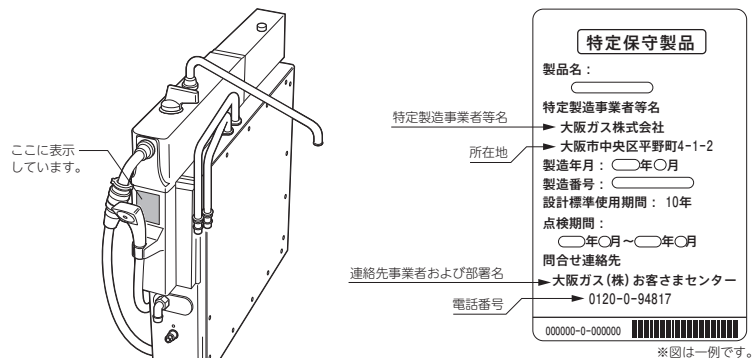
法定点検（有料）について

- 特定保守製品は、経年劣化による重大事故を防止するために、製品ごとに設定された点検期間中に法定の点検を受けることが製品の所有者の責務として求められています（消安法第 32 条の 14）。この機器の前面に表示してある点検期間になったら、忘れずに法定点検を受けてください。
- なお、法定点検は、その時点で機器が点検の基準に適合しているかを確認するもので、その後の安全を保証するものではありません。法定点検を受けた後もこの機器を継続して使用する場合は、点検の総合判定に基づいた点検時期（点検員が点検時にお知らせします）に再度点検を受けることが、この機器を安全にお使いいただくために必要となりますのでご注意ください。

長期使用製品安全点検制度に関するお願い(つづき)

機器の表示について

- 特定保守製品は、機器本体に「特定保守製品」・製品名・特定製造事業者等名・製造年月・製造番号・設計標準使用期間・点検期間・問合せ連絡先を表示しています。機器前面の、図に示す位置にこれらが表示されていますので確認してください。



所有者登録について

- 特定保守製品の所有者は、この機器の製造事業者に法定の所有者登録をすることが求められています（消安法第32条の8第1項）。付属の「所有者票（返信用）」に必要事項を記入して投函してください。
また、特定保守製品の所有者は、引っ越しなどで住所が変わった場合や所有者が変わった場合など所有者登録の内容に変更が生じた場合は、その情報を提供することが求められています（消安法第32条の8第2項）。速やかに5ページの「本製品の点検等に関するお問い合わせ先」にご連絡ください。登録内容の変更を行わないと点検の通知が届かなくなりますので、必ずお知らせください。
- 所有者登録でお知らせいただいた情報は、消安法・個人情報保護法・および当社規定により適切な安全対策のもとに管理し、リコールなど製品安全に関する重要なお知らせや点検の通知・適切な保守・点検の実施以外には使用いたしません。

【所有者登録の方法】

- 所有者票（返信はがき）でのご登録

所有者票（返信用）（返信はがき）に必要事項を記載して投函してください。

紛失などにより所有者票がお手元がない場合、引っ越しなどで住所が変わった場合や所有者が変わった場合など所有者登録の内容に変更が生じた場合は、5ページの「本製品の点検等に関するお問い合わせ先」にご連絡ください。

点検の通知について

- 所有者登録をいただいた方に、点検期間の始まる時期に法定の点検通知をいたします（消安法第32条の12）。

設計標準使用期間について

- この機器は、設計標準使用期間を10年と算定しており、適切な点検を行わずにこの期間を超えて使用すると、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。
- 設計標準使用期間とは、標準的な使用条件（下記の「設計標準使用期間の算定の根拠」参照）で適切な取り扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間で、機種ごとに設定されるものです（消安法第32条の3）。保証書にある保証期間とは異なりますのでご注意ください。

設計標準使用期間の算定の根拠

- この機器の設計標準使用期間は、製造年月を開始時期とし、給湯部分についてはJIS S 2071「家庭用ガス温水機器・石油温水機器の標準使用条件及び標準加速モード並びにその試験条件」の「6 標準加速モード」に、ふろ部分についてはJIS S 2072「家庭用ガスふろがま・石油ふろがまの標準使用条件、標準加速モード及び試験条件」の「4. ふろがまの標準使用条件」に、それぞれ従って以下の標準使用条件を想定して耐久試験を行い、経年劣化により安全上支障が生ずるおそれが著しく少ないことを確認した時期を終了時期として設定しています。

給湯の標準使用条件

家族構成	4人世帯
用途	洗面・台所・湯はり・シャワー
季節	中間期（春・秋）
気温・湿度	20℃・65%
電源電圧・周波数	AC100V・50-60Hz
給水温度	15℃
出湯温度	40℃
1日使用量	456リットル
1日使用時間	1時間
1年使用日数	365日

ふろの標準使用条件

家族構成	4人世帯
用途	ふろの沸かし上げ・ふろのおいだき
季節	中間期（春・秋）
気温・湿度	20℃・65%
電源電圧・周波数	AC100V・50-60Hz
浴槽の水量	180リットル
沸かし上げ温度 （沸かし上げ・おいだき）	40℃
沸かし上げ回数	1回／週（水温15℃から40℃）
おいだき回数	5回／日
1年使用日数	365日

- この機器を上記の標準的な使用条件を超える使用頻度や異なる使用環境（高温・多湿・寒冷地・海岸近辺（塩害地域）・高地（海拔1,000m以上）・温泉水・井戸水・地下水使用など）などで使用すると、設計標準使用期間より早く経年劣化を起こし、重大事故となるおそれがありますので、機器に表示している点検期間より早く点検を受けてください。
- この機器は一般家庭用です。業務用（ホテル・料理店・美容院などで使用）など、高頻度・長時間のご使用は、設計標準使用期間より早く経年劣化が起きる可能性があります。これに該当するような場合は、次ページの「本製品の点検等に関するお問い合わせ先」までご連絡ください。

点検期間について

- この機器の点検期間は、機器の前面に表示されています。（3ページ「機器の表示について」参照）
- この機器は、設計標準使用期間（10年）の終了時期の前後1年間を点検時期として設定しています。

長期使用製品安全点検制度に関するお願い(つづき)

本製品の点検等に関するお問い合わせ先

- この機器の法定点検のお申し込み・お問い合わせは、下記へお願いいたします。

大阪ガス お客さまセンター

Tel フリーダイヤル 0120-0-94817

受付時間 (月～土)：9：00～19：00

(日・祝)：9：00～17：00

- 点検料金について

点検費用は、お客さまにご負担いただくことになります。点検料金については、上記お問い合わせ先にご確認ください。また、点検の結果、整備が必要となった場合は、別途、整備費用が発生します。

なお、点検料金の設定基準等や、点検要請に対して速やかに対応できるよう配置しておりますサポート拠点については、下記のアドレスからご覧いただけます。

<http://www.osakagas.co.jp/>

- 法定点検は、特定製造事業者等である弊社の社員または弊社が認定した委託業者が行います。

整備用部品の保有期間

整備用部品とは、法定点検の結果、不備が認められた場合、安全性を確保（回復）させるために必要な部品であり、補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）とは異なります。

部 品 名		保 有 期 間
点火・消火に関する部品	点火プラグ・イグナイター	製造打ち切り後 11 年
ガス・水通路に関する部品	パッキン・Oリング	
安全装置に関する部品	フレイムロッド・ パイメタルスイッチ・ 温度ヒューズ・電流ヒューズ・ 漏電ブレーカー・サーミスター	

補修用性能部品の保有期間は 65 ページをご覧ください。

日常の点検・お手入れについて

- この機器を安全にお使いいただくために、日常の点検・お手入れを行ってください。
- 日常の点検・お手入れのしかたについては、57 ページの「日常の点検とお手入れ」を参照してください。
- 点火不良・異音・異臭・水濡れ・異常な温度・使用中に火が消えるなど、機器の異常に気付いたときは、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。

必ずお守りください

この取扱説明書では、誤った取り扱いによる危害・損害の程度を次のように区分しています。お客さまや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容は下図の通りです。よく理解して正しくお使いください。

	危険	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
	警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
	注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
	お願い	この表示は本機器を安全・快適に使うため、是非理解していただきたい事柄を示しています。

絵表示の意味

	一般的危険 警告 注意		高温注意		感電注意		必ず行うこと
	一般的禁止		触れないこと		ぬれ手禁止		分解禁止

異常時

危険

ガス漏れ時の処置

- ただちに使用をやめガス栓を閉じ、窓や戸を開けてから、もよりの大阪ガスへご連絡ください。



- ①使用をやめ、
ガス栓を閉じる



ガス栓の例

- ②窓を開ける



- ③もよりの大阪ガス
に電話する



- 係員が処置するまでは、電気製品（換気扇など）のスイッチ操作や電源プラグの抜き差し、マッチ・ライターなどの使用は絶対にやめてください。周辺の電話も使用しないでください。火や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。



火を使ったり
電源プラグの
抜き差し禁止



電気器具（換気扇
など）のスイッチ
の「入・切」禁止



ガスにのびのす
る場所での電話の
使用禁止

必ずお守りください (つづき)

異常時 (つづき)

⚠ 警告

異常時の措置
地震・火災などの緊急のときには

- 機器の異常 (給排気部品から煙が出るなど)、異臭、異常音、水漏れ、異常な温度、排気が目にしみる、などに気づいたときは、すぐに使用をやめ、下記の処置をして、販売店またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。



- 地震、火災など緊急のときも同様に処置してください。
- ※ これはガスが漏れたときの処置方法ではありません。ガス漏れに気づいたときは…
- ➡ P.6「ガス漏れ時の処置」

お願い

雷時の注意

- 雷が発生しはじめたらすみやかに運転を停止し、漏電ブレーカーを抜いてください。雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。
- 感電のおそれがありますので、ぬれた手で漏電ブレーカーをさわらないでください。雷が遠ざかったことを確かめてから、漏電ブレーカーをコンセントにしっかり差し込んでください。



お願い

停電時のご注意

- 停電すると使用できません。使用中に停電すると停止します。
- 給湯中に停電するとお湯が水になります。ご注意ください。
- 電力の供給が復帰したときに、現在時刻が遅れていたり、給湯温度設定が変わっていることがあります。表示を確認して、必要に応じて調節してください。
- 給湯中に停電した場合は、出湯栓切替レバーを「止」の位置に戻し、電力の供給が復帰するのを待ちください。出湯栓切替レバーを「止」の位置に戻してから、電力の供給の復帰を待つて再度開かないと、給湯できません。
- 冬期など凍結のおそれがある場合は、水抜きをしてください。
- ➡ P.52 ~ 54「冬期の凍結による破損予防について／長期間使用しないとき」
- 自動湯はり途中で停止したときは、浴槽に水のない状態にして再開してください。

断水時のご注意

- 断水すると使用できません (おいだきすることできません)。使用中に断水すると停止します。
- 給湯栓や給水栓を開けたままにしておくと、水の供給が復帰したときに、水が流れたままになります。ご注意ください。
- 故障表示が点滅することがあります。「運転」を「切」にして再度「入」にし、水の供給が復帰するまでお待ちください。
- ➡ P.63 ~ 64「故障表示」
- 水の供給が復帰したら、始めの水は使用せず、十分に水を流してから使用してください。断水中の給水配管内には、飲用や調理用に適さない水がたまっていることがあります。

機器の設置状態・機器本体

⚠ 危険

給排気接続部品の外れに注意

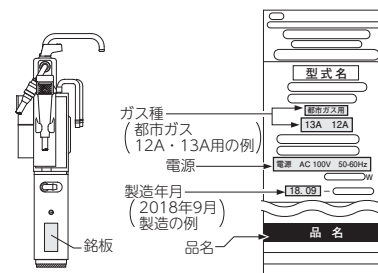
- 給排気接続部品の外れに気づいたときは、すぐに使用をやめ、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。このまま使用すると、排気が屋内に流入して一酸化炭素中毒の原因となります。



⚠ 警告

ガスの種類と電源を確認

- 機器前面の、下図に示す位置に銘板を貼付してあります。
- 銘板に表示してあるガス種 (ガスグループ) および電源 (電圧・周波数) を確認してください。銘板に表示のガス、電源以外では使用しないでください。異なるガスや電源で使用すると、異常点火や不完全燃焼により、一酸化炭素中毒や火災、機器破損の原因となります。不明な点はお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。移設や移転の場合は、販売店／転居先の方へご相談ください。
- ➡ P.65「転居または機器を移設される場合」



ガスの接続について

- この機器のガス接続はねじ接続です。ガス接続工事はお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスへ依頼してください。

改造・分解禁止

- 絶対に改造・分解は行わないでください。改造・分解は一酸化炭素中毒など思わぬ事故や火災・故障の原因となります。
- シャワーヘッドやシャワーホースは、市販されているものや他機種のものに交換しないでください。思わぬ事故の原因となります。

屋外に設置しない

- この機器は浴室内設置型です。屋外に設置しないでください。

工事は資格必要

- この機器の設置・移動および付帯工事には専門の資格・技術が必要です。工事は必ずお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスに依頼してください。

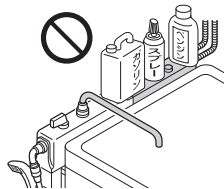
必ずお守りください (つづき)

機器の設置状態・機器本体 (つづき)

⚠ 警告

引火のおそれのあるものの使用禁止 スプレー缶厳禁

- 機器や給排気接続部品の周囲には、引火しやすいもの（ガソリン、ベンジン、灯油など）やスプレーなどを置いたり、使用したりしないでください。引火して、火災のおそれがあります。
- 機器や給排気接続部品の周囲にスプレー缶、カセットコンロ用ボンベなどを置かないでください。熱でスプレー缶内の圧力が上がり、スプレー缶が爆発するおそれがあります。



機器や給排気筒部品でのやけどに注意

- 使用中、使用直後は機器や給排気接続部品とその周辺は高温になりますので、さわらないでください。また、機器と浴槽（または壁）との間には手を差し込まないでください。



無理な力を加えない

- 機器本体や付帯設備の上に乗りたり、重量物をのせたりしないでください。けがや故障の原因となります。機器に無理な力が加わると、破損や故障の原因となります。



電気事故防止のために

- 漏電ブレーカー・電源コードを加工したり無理な力を加えないでください。感電、ショートや発火のおそれがあります。

- 漏電ブレーカーは確実に差し込んでください。差し込みがゆるいと、感電や火災の原因になります。



- 傷んだ漏電ブレーカー・電源コードは使用しないでください。



- 感電のおそれがありますので、ぬれた手で漏電ブレーカーをさわらないでください。



- 漏電ブレーカーのコンセント差込部の刃および刃の取付面にほこりが付着している場合は、乾いた布で拭いてください。火災の原因になります。



電源コードを持って引き抜かない

- コードを引っばって漏電ブレーカーを抜かないでください。ケーブルが断線して発熱・発火の原因となります。



機器の設置状態・機器本体 (つづき)

⚠ 警告

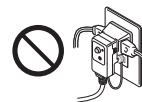
アースを確認

- この機器はアースが必要です。アース線がアース端子に接続されているか確認してください。アース端子がない場合は有資格者によるアースの取り付けが必要です。
➡ P.16「漏電ブレーカー」



許容電力以上の使用禁止

- コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。



強化ガスホースの注意

- 強化ガスホースは、折れたりねじれたりしないようにしてください。また、機器の下を通したり、触れたりしないようにしてください。強化ガスホースがひび割れたり差し込み口がゆるくなった場合はガス漏れの原因になりますので、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。

他の機器との接続について

- この機器を太陽熱温水器に接続しないでください。高温のお湯が出てやけどをすることがあります。

排水口の詰まりに注意

- 浴室の排水口はこまめに掃除してください。排水口が詰まると機器内に水が浸入し、思わぬ事故の原因となることがあります。



ペットの排せつ物を付着させない

- 機器本体や付帯設備にペットの排せつ物が付着した場合には、すみやかに水で洗い流してください。長時間付着したままにしていると、機器本体や付帯設備の腐食、また腐食によるガス漏れや水漏れ、機器故障の原因となります。

⚠ 注意

出湯管に指を入れない

- 出湯管の先端に指を入れないでください。けがの原因となります。

用途について

- 台所、洗面所、浴室などの給湯やシャワーおよびおふろ沸かし以外の用途には使用しないでください。思わぬ事故の原因となります。
- 出湯管にホースをつながないでください。機器が破損することがあります。

必ずお守りください (つづき)

機器の設置状態・機器本体 (つづき)

お願い

機器を廃棄する場合 (乾電池に関する注意)

- 機器を取り替えた場合、これまでご使用になっていた機器は専門の業者に処理を依頼してください。お客さまが処理をする場合、乾電池を使用している機器は乾電池を取り外してから正しく処理してください。

適合する別売品以外は使わない

- この機器に適合する別売品以外は使用しないでください。事故や故障の原因となります。

温泉水や地下水や井戸水で使うと

- 水質によっては、機器内の配管内部に異物が付着するなど、耐久性を損なう場合がありますので接続しないでください。また、浴槽のお湯の水質を変える機器を使用しないでください。

日本国内向けです

- 海外での設置および使用はしないでください。思わぬ事故の原因となります。この場合は当社では責任を負いかねます。

一般家庭用品です

- 業務用のような使用頻度の高い使いかたをするとう機器の寿命を短くします。

機器の設置状態についての確認

- 下記の項目を満足していない場合には、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスに連絡し、設置場所を変更してください。
 - ① 機器は傾きなく設置されていますか？
 - ② 棚の下など落下物の危険があるところを避けて設置してありますか？
 - ③ メンテナンスができる場所に設置されていますか？ そうでないと、メンテナンスをお断りすることがあります。
- この機器は海拔 1,000m まで使用できます。1,000m を超える地域で使用するとう、点火不良などの不具合が発生することがあります。

この機器は特監法対象機器です

- この機器は「特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律」で定める「特定ガス消費機器」です。「ガス消費機器設置工事監督者」もしくはその監督のもとでなければ取り付けできません。この機器には、工事完了後、工事責任者が法定ステッカーを貼付することになっています。貼付されていないときは、お買い上げの販売店へご連絡ください。


法定ステッカー(例)

特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律第6条の規定による表示	
工事監督者の氏名 (又は設置責任者の氏名)	TEL
監督者の氏名	
資格証の番号	
施工内容及び 施工年月日	年 月 日

給湯を使うとき・お風呂を使うとき

⚠ 警告

お湯を使うときはやけどに注意

- お湯を使うときは給湯温度表示を確認し、必ず手でお湯の温度を確認し、湯温が安定してから使用してください。
- 以下の場合には、一瞬あついお湯が出ることがありますので、始めのお湯は体にかけないでください。特に小さな子供には一人でお湯を使わせないでください。
 - ・ お湯を一度止めて再度使用するとき
 - ・ 高温のお湯を使った直後
 - ・ お湯の流量を急に少なくした場合
 - ・ おいだし運転終了直後
 - ・ 夏期など水温の高い時期にお湯をごく少流量で使おうとした場合
 - ・ トイレの水を流すなどして、給水圧が変化した場合
- シャワー・給湯の使用中は、使用者以外はお湯の温度を変更しないでください。突然熱湯や冷水が出て、熱湯でやけどをしたり冷水が出て思わぬ事故につながる場合があります。
- 給湯栓でお湯の流量をしぼりすぎると、あついお湯が出たり、水になったりします。特に水温が高いときは、給湯温度を低くしても湯量が少ないとあついお湯が出ることがあります。こんなときは湯量を増やすか、水と混ぜてお使いください。
- 給湯使用中は出湯管があつくなりますので、やけどにご注意ください。

使用中の外出・就寝禁止

- 火をつけたまま、就寝・外出はしないでください。思わぬ事故の原因となります。

入浴するときはやけどに注意

- 入浴するときは、必ず手でお湯の温度を確認してください。



- おいだしときは循環アダプターがあつくなったり循環アダプターからあついお湯が出ますので、手や体を近づけないでください。

子供に対する注意

- 浴室で遊ばせないでください。お風呂を沸かしているときなど浴槽に水のある場合は特に、浴槽に落ちておぼれるなど思わぬ事故の原因となる場合があります。
- 子供だけで入浴させたり、お湯を使わせたりしないでください。思わぬ事故の原因となります。
- 浴槽に潜ったりしないように注意してください。思わぬ事故の原因となります。

入浴時のご注意

- 浴槽に潜らないでください。思わぬ事故の原因となります。

浴槽のふたに関する注意

- 浴槽のふたの上に乗ったり、手をついたりしないでください。ふたが外れておぼれたり、やけどをするなど思わぬ事故の原因となることがあります。

⚠ 注意

高温のお湯を水と混ぜて使うとき (給湯配管している場合)

- やけど防止のため、お湯を出すときは先に給水栓を開け、次に給湯栓を開けてください。お湯を止めるときは先に給湯栓を閉じ、次に給水栓を閉じてください。(混合水栓タイプの場合)

必ずお守りください (つづき)

給湯を使うとき・おふろを使うとき (つづき)

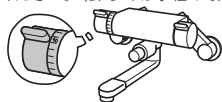
お願い

運転「切」で給湯栓を開けない

- 運転スイッチが「切」の状態では給湯栓を開けないでください。
機器内配管に冷水が流れると、機器内が結露して機器の寿命を短くします。
ただし、凍結予防のために水を流す場合は、この限りではありません。

水栓について (給湯配管されているお宅)

- 水栓にはいろいろな種類があります。詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。
- 水圧の低い地域では泡沫水栓を使用しないでください。お湯の温度が不安定になります。
- サーモスタット式水栓をご使用の場合はリモコンの給湯温度はご希望の温度 (ハンドルの温度) より高めにしてください。(詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。)



サーモスタット式水栓の例

飲用・調理用を使うときは

- 機器内に長時間たまった水や朝一番にお使いのお湯は、飲んだり調理に用いないで、雑用水としてお使いください。

循環アダプターをタオルでふさがない

- 浴槽の循環アダプターをタオルなどでふさがないでください。
循環不良でおふろ沸かしができません。
- 浴槽内でタオルを使ったり、衣類やペットなどを洗わないでください。
毛や糸くずが吸い込まれて機器故障の原因となります。



日頃から注意してください

お願い

冬期または長期間使用しないとき

- 冬期または長期間使用しないときは凍結予防をしてください。
👉 P.52 ~ 54 「冬期の凍結による破損予防について」/長期間使用しないとき

シャワーの取り扱いについて

- 浴槽や洗面器の中にシャワーヘッドを入れたまま長時間放置しないでください。
断水時など水圧が弱くなった場合に、機器内に逆流するなどして思わぬ故障の原因となることがあります。

機器に水をかけない

- むやみに水をかけないでください。
故障の原因となります。

入浴剤や洗剤などについて

- 硫黄、酸、アルカリ、塩を含んだ入浴剤や洗剤、また沈殿物が生じるような入浴剤は使用しないでください。
熱交換器の腐食や故障の原因となります。
異常に気づいたときはすぐに使用をやめてください。
- 泡の出る入浴剤は使用しないでください。
使用した場合、循環不良となりおふろ沸かしができません。
- 塩素系のカビ洗浄剤、酸性の浴室用洗剤、塩素系または酸性の消臭剤、塩などが機器やガス管などにかかったときは、すぐに十分に水洗いをしてください。
思わぬ事故や故障の原因となります。
- 入浴剤や洗剤は、その商品の注意文をよく読んでご使用ください。

日頃から注意してください (つづき)

お願い

お手入れの際の注意

- お手入れは機器が冷めてから行ってください。
- けがには十分ご注意ください。
- 機器やリモコンを洗剤、ベンジン、シンナーでふいたり、タワシなど固いものでこすらないでください。
- 浴槽や洗面台はこまめに掃除して清潔にお使いください。

出湯管の取り扱い注意

- 出湯管を手すりとして使用したり、タオルをかけたらないでください。
出湯管が破損することがあります。

リモコンの取り扱いに注意

- 浴室リモコンは防水タイプですが、むやみに水をかけないでください。
故障の原因となります。
- 子供がいたずらしないよう、注意してください。
- ファンヒーターなどの暖房機器の温風や赤外線をあてないようにしてください。
故障の原因となります。
- リモコンは分解したり乱暴に扱わないでください。
故障の原因となります。
- スピーカーに耳を近付けて使用しないでください。
大きな音が出ることもあり、聴覚障害を引き起こすおそれがあります。

電源を切らない

- 長期間ご使用にならない場合や機器の水抜きをした場合以外は、漏電ブレーカーをコンセントから抜いたり、分電盤のブレーカーを落としたらないでください。

点火・消火の確認

- 使用時の点火、使用後の消火を、リモコンの燃焼表示で確認してください。

リモコンはテレビやラジオから遠ざけてください

- テレビやラジオはリモコンおよびリモコン線から1m以上離してください。
音声や画像が乱れることがあります。

運転停止時の注意

- 機器を使用中は、ガス栓を操作して消火しないでください。
- 機器を使用中は、漏電ブレーカーをコンセントから抜いて消火しないでください。

本体の上に金属製のものを置かない

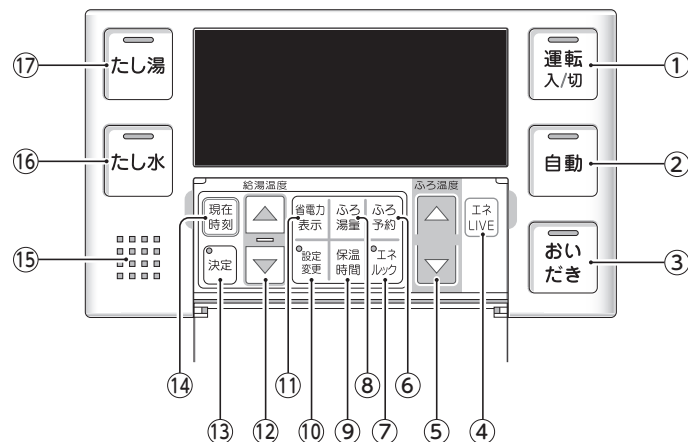
- 本体の上にヘアピンや金属片を置かないでください。
機器本体はステンレス製ですがさびることがあります。

水による着色について

- 給水配管が新しい場合や水質によっては、銅イオンがわずかにお湯の中に溶出し、青色の化合物が生成され、浴槽やタオルなどが青く見えることがあります。健康上支障ありませんが、中性洗剤で洗い、よくすすぐと発色しにくくなります。

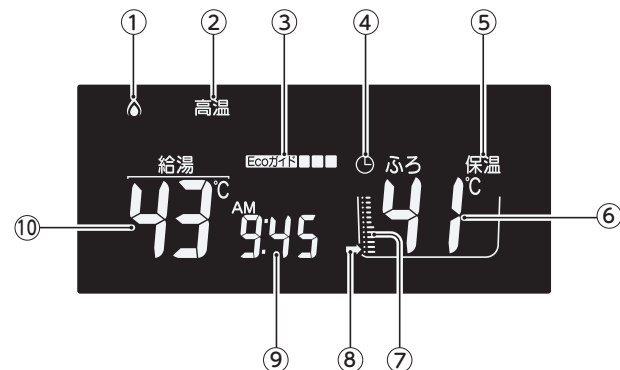
各部のなまえとはたらき (つづき)

浴室リモコン



- ① 運転 (入/切) スイッチ/ランプ
「入」にすると給湯できます。
おふろを沸かすときも「入」に
します。
- ② 自動スイッチ/ランプ
自動でおふろに湯はりします。
(P.25)
- ③ おいだきスイッチ/ランプ
浴槽のお湯をあつくします。
(P.33)
- ④ エネ LIVE スイッチ
エネ Live を表示させるか、時
刻を表示させるかを選択しま
す。(P.43)
- ⑤ ふろ温度▽/△スイッチ
ふろ設定温度を変更するときに
押します。(P.30)
- ⑥ ふろ予約スイッチ
予約運転をするときに押しま
す。(P.28)
- ⑦ エネルックスイッチ/ランプ
エネルック情報を表示します。
(P.45)
- ⑧ ふろ湯量スイッチ
ふろ湯量を変えるときに押しま
す。(P.31)
- ⑨ 保温時間スイッチ
保温時間を変更するときに押しま
す。(P.32)
- ⑩ 設定変更スイッチ/ランプ
各種の設定変更をするときに押
します。
- ⑪ 省電力表示スイッチ
リモコンの表示画面の省電力を
設定するときに押します。
(P.39)
- ⑫ 給湯温度▽/△スイッチ/ラン
プ
給湯設定温度を変更します。
(P.24)
- ⑬ 決定スイッチ/ランプ
各種の設定変更をする際、設定
値を確定するときに押します。
- ⑭ 現在時刻スイッチ
現在時刻を合わせるときに押しま
す。(P.20)
- ⑮ スピーカー
- ⑯ たし水スイッチ/ランプ
おふろに水をたします。
(P.35)
- ⑰ たし湯スイッチ/ランプ
おふろにお湯をたします。
(P.36)

リモコンの表示画面



- ① 燃焼表示
給湯中・湯はり中・おいだき中
などに点灯します。
- ② 高温表示
給湯温度が60℃に設定されて
いるときに点灯します。(P.24)
- ③ Eco ガイド表示
目標値に対する、その日の
エネルギー使用量を表示しま
す。(P.44)
- ④ ふろ予約表示
予約運転中に点灯します。
(P.28)
- ⑤ 保温表示
保温中に点灯します。(P.26)
- ⑥ ふろ温度表示
ふろ設定温度を表示します。
(P.30)
- ⑦ ふろ水位表示
自動運転の湯量のめやすを表示
します。(P.31)
- ⑧ ふろ運転表示
自動・おいだき・たし湯・たし
水運転中に点灯します。
- ⑨ 時刻表示/エネ Live 表示
現在時刻またはエネ Live を表
示します。(P.20・43)
- ⑩ 給湯温度表示
給湯設定温度を表示します。
(P.23)

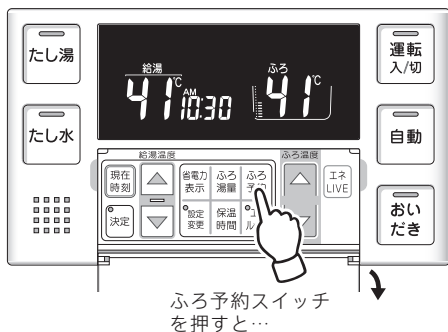
ここでは基本的な機能に関する表示内容のみ記載しています。他の表示内容については本文中の該当箇所説明しています。

各部のなまえとはたらき（つづき）

リモコン操作を案内する「次ナビサイン」

このリモコンは、次にどのスイッチを操作すればいいかをランプが点滅・点灯してお知らせする機能（次ナビサイン）を搭載しています。

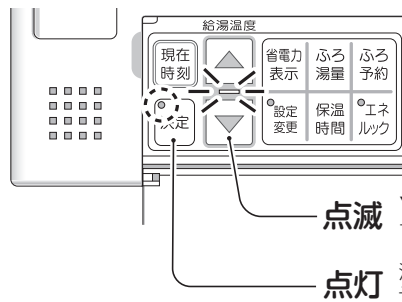
1 例えば、ふろの予約運転をする場合、ふろ予約スイッチを押すと…



2 次に操作するスイッチのランプが、点滅・点灯します。

ランプが点滅しているスイッチ：次に操作するスイッチです。

ランプが点灯しているスイッチ：ランプが点滅しているスイッチを操作しなくても、操作を受け付けます。



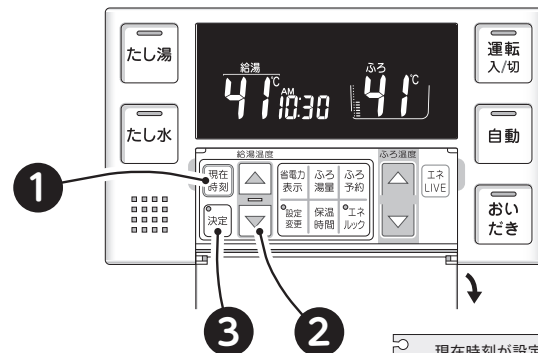
時計を合わせる

漏電ブレーカーをコンセントに差し込んで、機器に通電してください。

▶ P.21 ~ 22 「初めて使うとき」

運転スイッチの「入」「切」に関係なく、時計合わせができます。

時計合わせをしないと、予約運転やエネルギー機能が使用できません。



現在時刻が設定されていない状態、また停電の後や、電源プラグを抜いた後には、時刻表示部に「-:-」が点灯します。

1 現在時刻スイッチを押す。

☺ 「現在時刻を設定できます」



2 ▼／△スイッチを押して、現在時刻を設定する。

☺ 「長押しすると 時計を早送りします」

スイッチを押し続けると 10 分単位で進み／戻ります。
午前（AM）と午後（PM）を間違えないよう注意してください。

3 決定スイッチを押す。

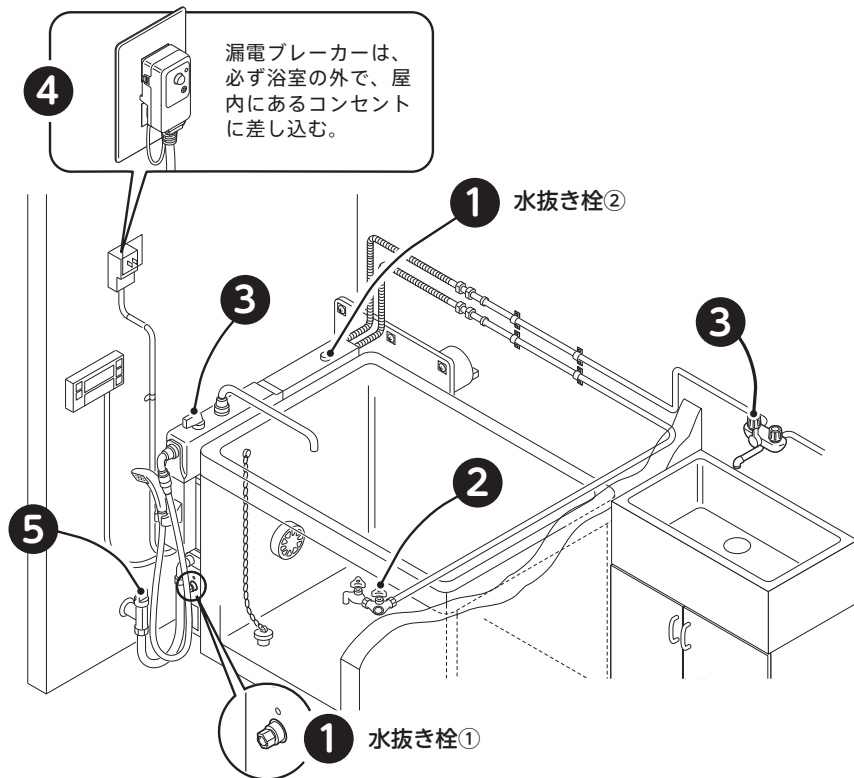
☺ 「現在時刻を設定しました」

決定スイッチを押した瞬間に 0 秒になります。
時報などに合わせて押すと、より正確に設定できます。
決定スイッチを押さなくても、そのまま 1 分経過すると、自動的に時計合わせが完了します。



初めて使うとき

初めて使うときは次の準備が必要です。



漏電ブレーカーは、必ず浴室の外で、屋内にあるコンセントに差し込む。

⚠ 注意

水抜き栓について

- 水抜き栓①、②がゆるんだり外れたりした状態で使用すると、お湯が噴き出してやけどをするなど、けがや事故の原因となるおそれがあります。

👉 P.55「再び使用するときのご注意」

1 水抜き栓①、水抜き栓②が閉じていることを確認する。

2 全ての給湯栓が閉じていることを確認し、給水元栓を全開にする。

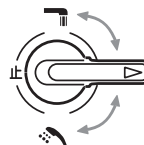
左いっぱいに回します。

3 出湯栓切替レバーの▷を◐または◑に合わせ、水が出ることを確認したら「止」に戻す。

◑に合わせると出湯管から水が出ます。

◐に合わせるとシャワーから水が出ます。

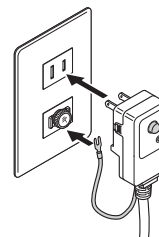
給湯配管をしている場合は、配管先の給湯栓も開けて水が出ることを確認する。



“カチッ”となるまで回す

4 アース線を、コンセントのアース端子に接続し、漏電ブレーカーをコンセントに差し込む。

👉 P.16「漏電ブレーカー」



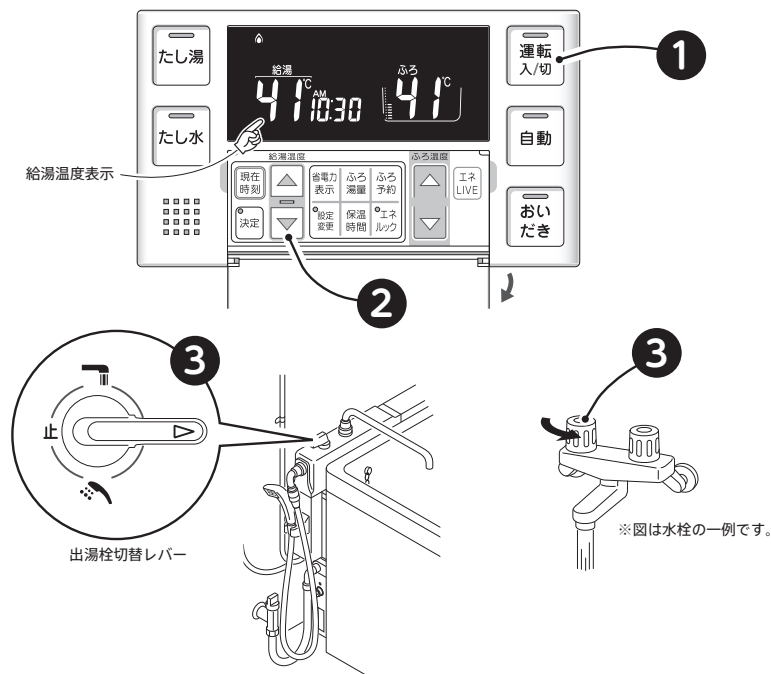
5 ガス栓を全開にする。

左いっぱいに回します。



お湯を使う 給湯温度を変える

出湯管やシャワーから出るお湯の温度を調節できます。
給湯配管をしていると、台所や洗面所など浴室以外の場所でもお湯が使えます。



警告

お湯を使うときはやけどに注意

- お湯を使用している本人以外（特に小さな子供など）は給湯温度を変えないでください。
- お湯を使うときは給湯温度表示を確認し、必ず手でお湯の温度を確認し、湯温が安定してから使用してください。
- お湯を一度止めて再度使用するときは、一瞬あついお湯が出る場合がありますので、出始めのお湯は体にかけないでください。
- 給湯温度を変更するときは、他の人がお湯を使っていないことを確認してください。
他の人がお湯を使っていると、そこのお湯の温度も変わるためやけどをすることがあります。



お願い

運転「切」で給湯栓を開けない

- 運転スイッチが「切」の状態では給湯栓を開けないでください。
機器内配管に冷水が流れると、機器内が結露して機器の寿命を短くします。ただし、凍結予防のために水を流す場合は、この限りではありません。

1 運転スイッチを押して「入」にする。

☺「電源が入りました」

2 ▽/△スイッチを押して、給湯温度を設定する。

☺「給湯温度を〇℃に設定しました」

スイッチを押し続けると45℃以下では連続して変わります。46℃以上に上げたいときには、△スイッチを1回ずつ押してください。
設定できる給湯温度は…

👉 下記「給湯温度について」



給湯温度表示

3 (浴室では) 出湯栓切替レバーの▷を🔼または🔽に合わせる。

🔽に合わせると出湯管からお湯が出ます。

🔼に合わせるとシャワーからお湯が出ます。

※運転スイッチが「切」の状態だと、水が出ます。



燃焼表示

お湯を出している間は、燃焼表示が点灯します。

(台所や洗面所では) 給湯栓を開く。

給湯栓からお湯が出ます。

水栓にはいろいろな種類があります。水栓の取扱説明書に従って操作してください。

給湯温度について

- 工場出荷時は、給湯温度は42℃に設定してあります。
- 設定できる温度は38℃～60℃の14段階です。
- 表示している温度と実際の温度は、季節や配管条件などにより必ずしも一致しません。めやすとしてください。
- 夏期など給水温度が高い場合には、設定温度よりも高い温度のお湯が出ることがありますが異常ではありません。設定温度を下げてしばらくお湯を流し、適温になるまで使用しないでください。
- おふろへの湯はり中にお湯を使った場合、ふろ設定温度のお湯が出ることがあります。
- 給湯温度を60℃に設定すると「あついお湯が出ます」という音声案内とともに表示画面に高温表示が点灯して、注意を促します。
- 給湯設定温度の上限を低くすることもできます。
👉 P.37「給湯・おふろの細かい設定」



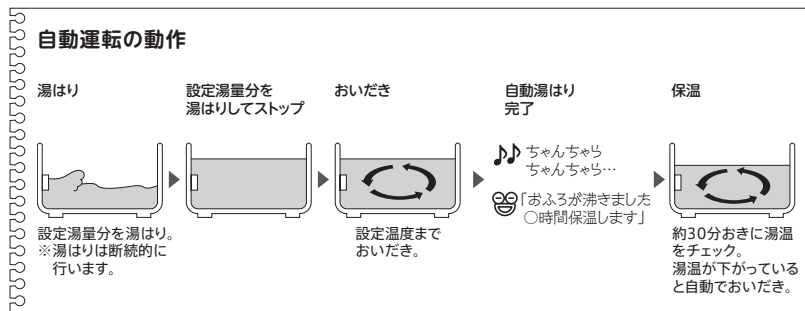
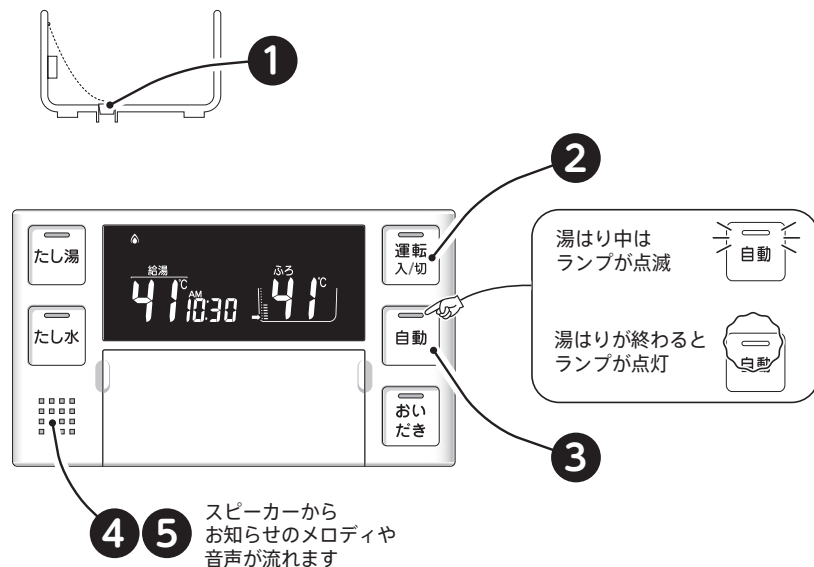
高温表示

おいだぎ運転をしているときにお湯を使うと…

- おいだぎは中断し、お湯を使うのをやめるとおいだぎを再開します。このため、おいだぎ終了までに時間がかかることがあります。

自動運転でお風呂を沸かす

自動スイッチを押すだけで、お風呂沸かしはすべておまかせ。



1 浴槽の排水栓を閉じる。

浴槽にふたをすると、お湯がさめにくくなります。

2 運転スイッチを押して「入」にする。

「電源が入りました」

3 自動スイッチを「入」にする。

「〇℃でお風呂に自動でお湯を入れます
お風呂の栓を確かめてください」

浴槽への湯はりが始まります。
リモコンの自動ランプが点滅を始めます。

湯はり湯量、温度、保温時間を変えるには…

☞ P.31 「ふろ設定湯量を変える」

☞ P.30 「ふろ設定温度を変える」

☞ P.32 「保温時間を変える」



4 湯はり完了が近づくと

🔊 ブザーが鳴って、🔊 「まもなくお風呂が沸きます」

残り湯があったり、ふろ設定湯量が
少ない場合は、湯はり完了前のお知らせを
しないことがあります。

5 お風呂が沸き上がると

🎵 「ちゃんちゃらちゃんちゃら…」
🔊 「お風呂が沸きました ○時間保温します」

リモコンの自動ランプが点滅から点灯に変わります。
保温中は、自動ランプは点灯しています。

お風呂が沸いた後は、
一定時間保温します。



自動運転でお風呂を沸かす（つづき）

残り湯を沸かしたいとき

- 残り湯や水が循環アダプターより上までである場合には、おいだきスイッチを押すと、湯量を変えずに、ふろ設定温度までおいだきます。
➡ P.33「お風呂をあつくる（おいだき）」
- 残り湯がある状態で自動運転をしたり、自動スイッチを何度も「切」にしたり「入」にしたりすると、湯はりの量が設定と異なったり、お湯があふれたりすることがあります。

保温について

- 保温時間が終了すると、リモコンの表示画面から保温表示が消え、自動ランプが消灯します。
- 保温表示が出ている間は、約 30 分ごとにお湯の温度をチェックして、温度が下がっていれば自動的においだきます。
- 保温中もふろ設定温度を変えることができます。
- ふろ設定温度を高くした場合は、すぐにおいだきが始まります。
- 保温中に浴槽の水位が循環アダプターを下まわると、保温が切れて自動運転が停止することがあります。こんなときは、もう一度自動スイッチを押してください。自動運転が「入」になり、湯はりを開始します。

湯量について

- 残り湯が循環アダプターより上までであるときに自動スイッチを押すと、水位が多少ばらつきます。特に、残り湯の温度がふろ設定温度に近いときは、約 6 リットルだけ湯はりして、設定した量にはなりません。
- 残り湯の水位が循環アダプターより下のときに自動スイッチを押すと、「残り湯がない」と機器が判断して湯はりを行うため、残り湯の分だけ水位が高くなったり、お湯があふれることがあります。

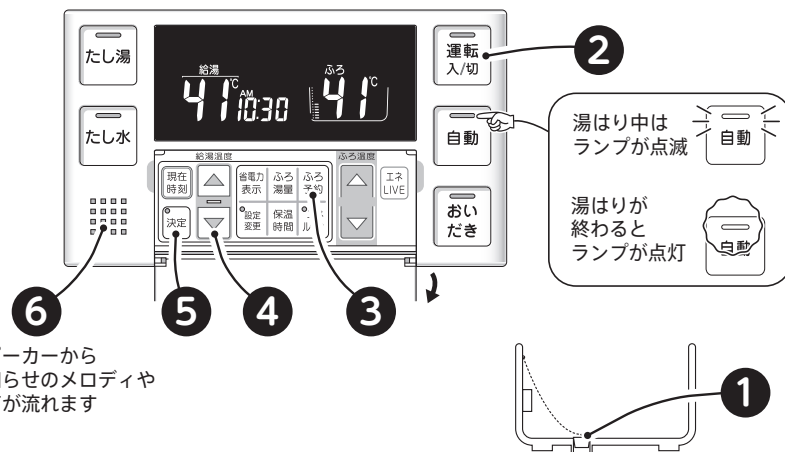
初めて自動運転をするときには

- 機器が浴槽の大きさを記憶するため、初めて自動運転をするときは、浴槽に水のない状態にして、排水栓を閉じてから自動スイッチを押してください。詳しくは…

➡ P.56「機器を移設・浴槽を交換したとき」

予約運転でお風呂を沸かす

予約した時刻に入浴できるように、機器が自動でお風呂を沸かします。
時計合わせをしていないと、予約運転をすることはできません。



スピーカーから
お知らせのメロディや
音声流れます

1 浴槽の排水栓を閉じる。

浴槽にふたをすると、お湯がさめにくくなります。

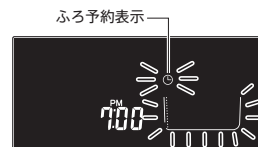
2 運転スイッチを押して「入」にする。

🔊「電源が入りました」

3 ふろ予約スイッチを押す。

🔊「お風呂の予約を変更できます」

ふろ予約表示と浴槽の絵が点滅します。



4 ▽／△スイッチを押して、お風呂に入りたい時刻を設定する。

🔊「長押しすると時計を早送ります」

ふろ予約表示に加えて、時刻表示部も点滅します。

予約時刻は現在時刻よりも 60 分以上後の時刻に設定してください。60 分以内の時刻に設定すると、予約時刻になっても湯はりが完了しないことがあります。スイッチを押し続けると 10 分単位で進み／戻ります。午前 (AM) と午後 (PM) を間違えないよう注意してください。

予約運転でおふろを沸かす (つづき)

5

決定スイッチを押す。

「おふろの予約を設定しました おふろの栓を確かめてください」

ふろ予約表示が点灯します。



予約運転を解除したいときは…

■ 湯はりが始まっていないとき：
もう一度ふろ予約スイッチを押します。
「おふろの予約を解除しました」
ふろ予約表示が消灯します。

■ 湯はりがはじまっているとき：
自動スイッチを押します。
自動ランプが消灯します。

予約時間の 60 分前から、機器は自動運転を始めます。

自動ランプが点滅して、湯はりを開始します。

予約運転の場合、湯はり完了前のお知らせはありません。

6

おふろが沸き上がると…

♪ 「ちゃんちゃらちゃんちゃら…」
「おふろが沸きました ○時間保温します」

リモコンの自動ランプが点滅から点灯に変わります。
保温中は、自動ランプは点灯しています。



おふろが沸いた後は、一定時間保温します。

予約運転について

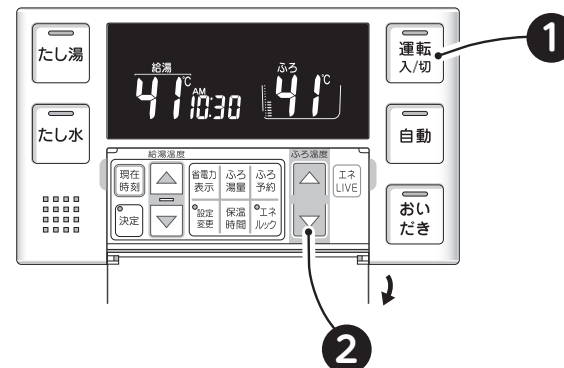
● 予約運転中は、運転スイッチを「切」にしないでください。運転スイッチを「切」にすると、予約も解除されます。

毎日、同じ時刻におふろ沸かしをするとき

● 予約時刻の 60 分以上前に、毎日、手順 1・2・4・5 を行ってください。
一度予約運転をすると、リモコンが予約時刻を記憶しますので、時刻の設定は不要です。
※ 予約運転は、デリリータイマー（一度の操作で毎日同じ動作をする方式）での運転ではありません。毎回操作が必要です。

ふろ設定温度を変える

自動運転や予約運転で浴槽に張るお湯の温度を設定します。おいだき運転の設定温度も同じです。



1

運転スイッチを押して「入」にする。

「電源が入りました」

2

▽／△スイッチを押して、ふろ設定温度を設定する。

「ふろの温度を○℃に設定しました」

スイッチを押し続けると 45℃以下では連続して変わります。46℃以上に上げたいときには、△スイッチを 1 回ずつ押してください。



ふろ温度について

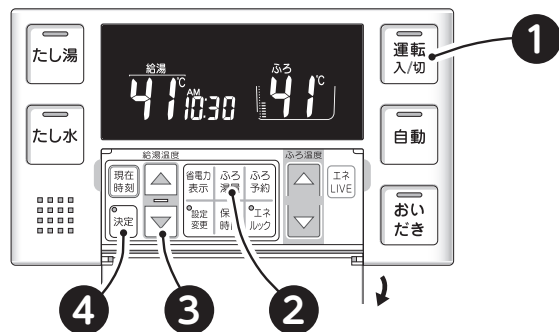
● 工場出荷時には 42℃に設定してあります。
● 設定できる温度は 38℃～ 48℃の 11 段階です。
● ふろ設定温度の上限を低くすることもできます。

➡ P.37 「給湯・おふろの細かい設定」

ぬるい ふつう あつい
38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48

ふろ設定湯量を変える

自動運転や予約運転で浴槽に張るお湯の量を設定します。

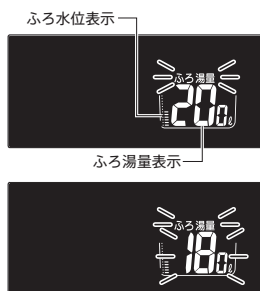


1 運転スイッチを押して「入」にする。

☺「電源が入りました」

2 ふろ湯量スイッチを押す。

☺「おふろの湯量を変更できます」



3 ▽/△スイッチを押して、湯量を変更する。

ふろ湯量表示が点滅します。
湯量については…

👉 下記「湯量のめやす」

4 決定スイッチを押す。

☺「おふろの湯量を〇〇リットルに設定しました」

湯量(リットル)
990
400
350
300
280
260
240
220
200
180
160
140
120
100
80
60

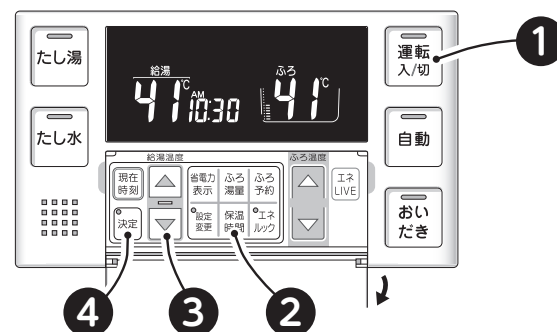
初期設定…

湯量のめやす

- 自動運転でおふろを沸かす際、何リットル湯はりするか、お湯の量を設定します。
工場出荷時には180リットルに設定されています。
- ※子供のいたずらなどを防止するため、次の湯量に設定するときは▽/△スイッチを1秒以上押し続けなければ設定できないようになっています。
- 400リットル、990リットル、80リットル、60リットル

保温時間を変える

自動運転や予約運転でおふろ沸かしをした後、何時間保温するかを設定します。



1 運転スイッチを押して「入」にする。

☺「電源が入りました」

2 保温時間スイッチを押す。

☺「保温時間を変更できます」

保温時間表示が点灯します。



3 ▽/△スイッチを押して、保温時間を変更する。

保温表示および保温時間表示が点滅します。



4 決定スイッチを押す。

☺「保温時間を〇時間に設定しました」

保温時間について

- 工場出荷時には4時間に設定してあります。
設定できるのは右の通り。

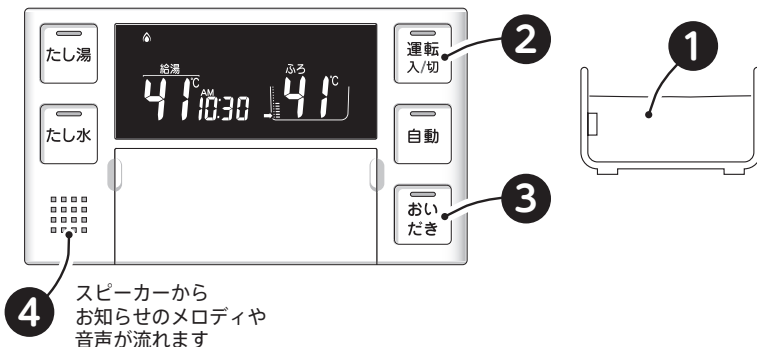
▽スイッチを押すと、下記のように切り替わります。

→ 4 → 2 → 1 → 0 → 8 → 6

△スイッチを押すと、逆順に切り替わります。

お風呂をあつくる（おいだき）

湯量を増やすことなく、浴槽のお湯をあつくします。



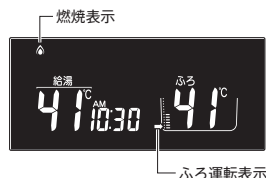
1 浴槽に、循環アダプターの上までお湯（水）が入っていることを確認する。

2 運転スイッチを押して「入」にする。
☎「電源が入りました」

3 おいだきスイッチを押す。
☎「おいだきをします」

おいだきランプが点滅して、おいだき運転が始まります。
👉 P.34「おいだきスイッチを押したあとは…」
リモコンの表示画面に燃烧表示が点灯し、ふろ運転表示が点滅します。

おいだき運転を途中で止めるには、おいだきスイッチを押しておいだきランプを消灯させます。



4 おいだきが終わると…
おいだきランプ、燃烧表示、ふろ運転表示が消灯します。
※保温中は、メロディと音声は出ません。

🔊 お知らせのメロディと音声が出るようにすることもできます。
👉 P.41「リモコンの表示や音声を変更する」

警告

入浴するときはやけどに注意

- 入浴するときは、必ず手でお湯の温度を確認してください。
- おいだきのときは循環アダプターからあついお湯が出ますので、手や身体を近づけないでください。



おいだきスイッチを押したあとは…

- ふろ設定温度にかかわらず必ず一定時間（約 1 分間または約 4 分間（変更することができます））おいだきします。（工場出荷時は、「約 4 分間」に設定されています。）
- 一定時間おいだきすることで、浴槽の温度がふろ設定温度以上になることがあります。ただし、おいだき中に浴槽のお湯の温度が 50°C に達したことを検知するとおいだきは止まります。
- 一定時間おいだきして、ふろ設定温度以上にならなかった場合は、そのままふろ設定温度までおいだきします。
- 「一定時間のおいだき」時間の変更方法は…
👉 P.37「給湯・おふろの細かい設定」

おいだきでおふろを沸かしたけど、保温できないの？

- おいだきスイッチを押して、おふろを沸かした場合（自動運転や予約運転でおふろを沸かさないので）、保温はしません。

循環アダプターの上までお湯（水）が入っていないときに、おいだきスイッチを押すと…

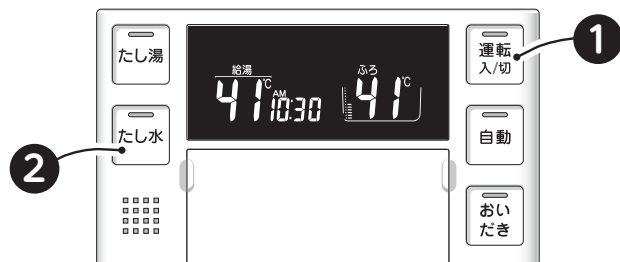
- 浴槽に約 6 リットル湯はりし、約 10 分間ポンプ運転をした後、リモコンに故障表示 632 が点滅して運転が停止します。
- ※ 浴槽に 6 リットル湯はりして水位が循環アダプターの上まで達し、機器が「残り湯がある」と判断した場合はおいだき運転に入ります。
- ※ 故障表示 632 が点滅した場合は、運転スイッチを「切」にしてから再度「入」にし、排水栓が閉じていることを確認し、浴槽にお湯（水）を足してから、再度おいだきスイッチを押してください。

おいだき運転あれこれ

- 保温中でもおいだき運転ができます。おいだき運転終了後 30 分（機器の設定によっては 20 分）たつと、再びふろ設定温度での保温に戻ります。
- おいだき中に、循環アダプターから気泡が出てくる場合があります。

お風呂をぬるくする（たし水）

浴槽の残り湯の量に関係なくはたらきます。



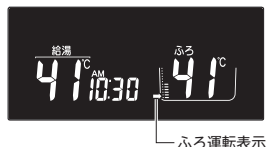
1 運転スイッチを押して「入」にする。

☺「電源が入りました」

2 たし水スイッチを押す。

☺「10 リットルの水をたします」

循環アダプターから浴槽に約 10 リットル注水します。
たし水ランプが点滅し、表示画面のふろ運転表示が点滅します。



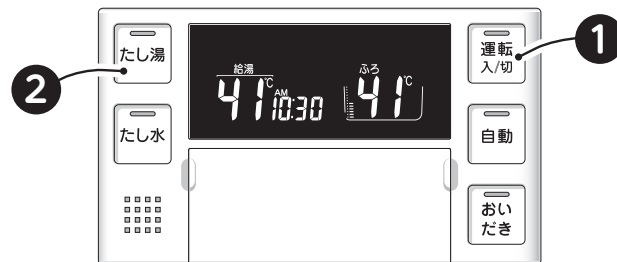
たし水運転を途中で止めるには、
たし水スイッチを押してください。

たし水運転あれこれ

- 給湯やシャワー使用中は、たし水スイッチを押しても注水されません。給湯やシャワーの使用をやめた後に注水します。
- たし水運転中に給湯やシャワーを使用すると、たし水運転は一時中断します。このとき給湯栓から水が出ることがあります。
- 保温中でもたし水運転ができます。たし水運転後 20 ～ 40 分たつと、再びふろ設定温度での保温に戻ります。
- たし水運転をすると水位が上がります。浴槽の水位がもともと高い場合には、お湯があふれることがあります。
- たし水運転中は、循環アダプターから気泡が出てることがあります。

お風呂のお湯をふやす（たし湯）

浴槽の残り湯の量に関係なくはたらきます。



1 運転スイッチを押して「入」にする。

☺「電源が入りました」

2 たし湯スイッチを押す。

☺「20 リットルのお湯をたします」

循環アダプターから浴槽にふろ設定温度のお湯を約 20 リットル注湯します。
たし湯ランプが点滅し、表示画面の燃焼表示が点灯し、
ふろ運転表示が点滅します。



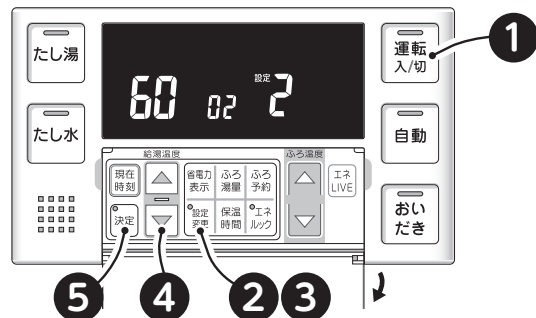
たし湯運転を途中で止めるには、
たし湯スイッチを押してください。

たし湯運転あれこれ

- 給湯やシャワー使用中は、たし湯スイッチを押しても注湯されません。給湯やシャワーの使用をやめた後に注湯します。
- たし湯運転中に給湯やシャワーを使用すると、たし湯運転が一時中断する場合があります。このとき給湯栓からふろ設定温度のお湯が出ることがあります。
- 保温中でもたし湯運転ができます。たし湯運転をすると水位が上がります。浴槽の水位がもともと高い場合には、お湯があふれることがあります。
- たし湯運転中は、循環アダプターから気泡が出てることがあります。
- 設定水位が高いときは、たし湯運転中に入浴するとお湯があふれることがあります。

給湯・おふろの細かい設定

給湯や、おふろへ湯はりする際の、機器の動作のしかたや設定をお好みで変えることができます。



1 運転スイッチを押して「切」にする。
☞「電源を切ります」

2 設定変更スイッチを約 3 秒間押して「設定 2」のモードに入る。
☞「給湯最高温度を変更できます」

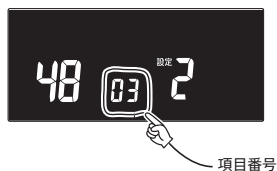
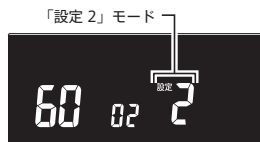
3 設定変更スイッチを押して、変更したい項目番号を表示させる。
☞「ふろ最高温度を変更できます」

設定変更スイッチを押すごとに、項目番号が 02 → 03 → 05 → 02 と変わります。
設定できる項目については…
➡ 右ページ

4 ▽/△スイッチを押して、設定値を変更する。

5 決定スイッチを押す。
☞「設定しました」

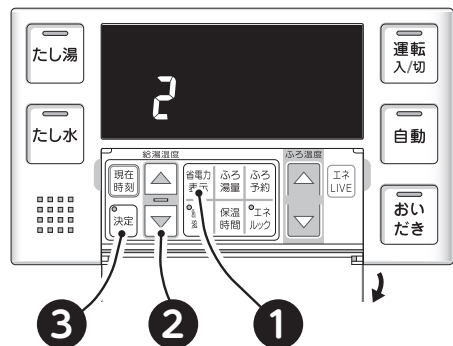
他の項目を続けて設定する場合は、決定スイッチを押さずに、手順 3、手順 4 を繰り返してください。



項目番号 (手順 3 で選択)	設定値 (手順 4 で選択)
02 給湯最高温度の変更 ☞「給湯最高温度を変更できます」 • 給湯栓やシャワーからあつい温度のお湯が出ないように、給湯温度スイッチで設定できる給湯設定温度の上限を低くすることができます。 • 給湯の最高温度を低く設定すると、通常のご使用時に給湯温度スイッチではその温度以上には設定できなくなります。給湯温度の変更については… ➡ P.23「お湯を使う 給湯温度を変える」	60℃ 55℃ 50℃ 48℃ 47℃ 46℃ 45℃ 44℃ ※ 工場出荷時は 60℃ に設定されています。
03 ふろ最高温度の変更 ☞「ふろ最高温度を変更できます」 • 自動運転やたし湯の際の、ふろ設定温度の上限を低くすることができます。 • ふろの最高温度を低く設定すると、通常のご使用時にふろ温度スイッチではその温度以上には設定できなくなります。ふろ温度の変更については… ➡ P.30「ふろ設定温度を変える」	48℃ 47℃ 46℃ 45℃ 44℃ 43℃ 42℃ 41℃ ※ 工場出荷時は 48℃ に設定されています。
05 おいだき時間の変更 ☞「おいだき時間を変更できます」 • 浴室リモコンのおいだきスイッチを押したときに、ふろ設定温度にかかわらずおいだきする時間を変更できます。 • 浴室リモコンでおいだきスイッチを押して、設定した時間だけおいだき運転をしても、ふろ設定温度にならなかった場合は、引き続き設定温度になるまでおいだきます。 • 設定した時間おいだきした場合、浴槽のお湯の温度がふろ設定温度以上になることがあります。	A (約 4 分間) [A と表示されます] b (約 1 分間) [b と表示されます] ※ 工場出荷時は A (約 4 分間) に設定されています。

リモコン表示の節電設定

リモコンの表示部の明るさを暗くして、消費電力を節約します。
運転スイッチは、「入」「切」のどちらでも設定できます。



1 省電力表示スイッチを押す。

「省電力モードを変更できます」



2 ▽／△スイッチを押して、省電力モードを選択する。

「省電力モード 1」



省電力モードについては…
→ 右ページ

3 決定スイッチを押す。

「設定しました」

省電力モードは、2 種から選べます

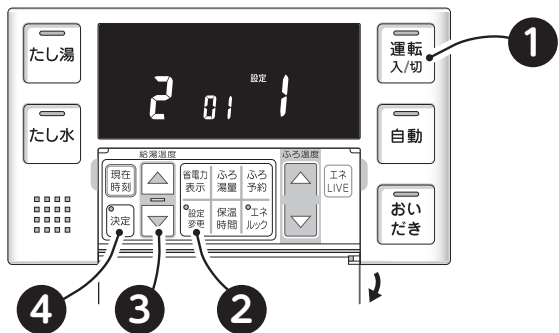
● 工場出荷時は、省電力モード「2」に設定されています。



- 省電力モード「1」または「2」に設定していると、機器を使用してから約 10 分（省電力モード「1」の場合）または約 25 分（省電力モード「2」の場合）経過すると上図のように画面が消灯します。画面が消灯しても、お湯を使ったり、スイッチの操作をすると、画面は点灯します。（運転スイッチと▽／△スイッチ以外を操作した場合は、画面が点灯すると同時にその動作をします）
- ※ 自動運転で湯はり中や予約運転中、給湯設定温度が 60℃のときは画面は消灯しません。
- ※ 給湯を開始すると画面が点灯しますが、お湯を止めることなく給湯を続けた場合は約 10 分後または約 25 分後に画面は消灯します。（燃焼表示は消灯しません）
- ※ 給湯を一度も使用していない状態では、省電力モードははたきません。

リモコンの表示や音声を変更する

一部の表示や音声の有無、内容を変更できます。



1 運転スイッチを押して「入」にする。

「電源が入りました」

2 設定変更スイッチを押して、変更したい項目番号を表示させる。

「音声の音量を変更できます」

設定変更スイッチを押すごとに、項目番号が 01 ~ 04 まで変わります。
設定できる項目については…
→ 右ページ



3 ▽/△スイッチを押して、設定値を変更する。

設定値



4 決定スイッチを押す。

「設定しました」

他の項目を続けて設定する場合は、決定スイッチを押さないで、手順 2、手順 3 を繰り返してください。

項目番号 (手順 2 で選択)

設定値 (手順 3 で選択)

01 音声の音量の変更

「音声の音量を変更できます」

- 音声案内や、湯はり完了時のメロディの音量を変更することができます。
- 「0」に設定した場合でも、注意を喚起する音声は消えません。

音声の音量設定について

音量の変更時に ▽/△スイッチを押したときの音声	リモコンの表示	音声の大きさ	湯はり完了のメロディ
(ビップ) 音声は大です	3	大	大
(ビップ) 音声は標準です	2	中	中
(ビップ) 音声は小です	1	小	小
(ビップ) 音声を消します	0	なし	中
(ビップ) 音を消します	—	なし	なし

※ 工場出荷時は 2 に設定されています。

02 運転が「切」のときに、時刻表示をする・しない

「運転を切ったときの時計表示を変更できます」

- 「On」に設定すると、運転スイッチを「切」にしたときと、省電力モードがはたらいてリモコンの表示画面が消灯したときに、現在時刻を表示させておくことができます。

On (表示する)

(On と表示されます)

OF (表示しない)

(OF と表示されます)

※ 工場出荷時は OF (表示しない) に設定されています。

03 おいだししたときに、おいだし完了のお知らせをする・しない

「浴室リモコンのおいだし完了報知機能を変更できます」

- 「On」に設定すると、おいだしスイッチを押しておいだしした場合に発する完了の音声が流れます。おいだし完了のお知らせがわずらわしいときには、OF にしてください。

On (お知らせする)

(On と表示されます)

OF (お知らせしない)

(OF と表示されます)

※ 工場出荷時は OF (お知らせしない) に設定されています。

04 詳しい音声案内・簡略な音声案内の選択

「音声を変更できます」

- 「On」にすると、お客さまがリモコンの操作をしたり、お風呂が沸き上がったときに、より多くの音声案内が流れます。

On (詳しい音声案内)

(On と表示されます)

OF (簡略な音声案内)

(OF と表示されます)

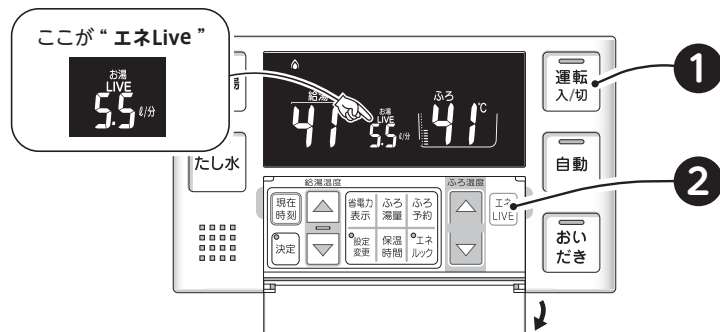
※ 工場出荷時は On (詳しい音声案内) に設定されています。

音声案内について

リモコン操作	ON (詳しい音声案内) (出荷時)	OF (簡略な音声案内)
時刻設定で▽/△スイッチを押したとき	長押しすると時計を早送りします	(メロディのみ)
設定変更 (エネルギー設定値変更等) で▽/△スイッチを押したとき	長押しすると早送りします	(メロディのみ)
電源スイッチを「入」「切」したとき	電源が入りました 電源を切ります	(メロディのみ)
エネルギーの設定値変更で、エネルギースイッチを押したとき	エネルギーの設定ができます 詳しい操作は取扱説明書をご確認ください ガス 1 立方メートル当たりの料金を変更できます	エネルギーの設定ができます ガス 1 立方メートル当たりの料金を変更できます
(給湯温度を 60℃に設定時) 給湯使用後、10 分以上経過後に再度給湯を使用するとき	あつのお湯が出ます 給湯温度は 60℃です	(リモコン表示のみ)
(自動運転でお風呂を沸かす) 自動運転を「入」にしたとき	〇〇℃でお風呂に自動でお湯を入れます お風呂の栓を確かめてください	〇〇℃でお湯をはります
(自動運転でお風呂を沸かす) お風呂が沸いたとき	(メロディ) お風呂が沸きました 〇時間保温します	(メロディ) お風呂が沸きました
(自動運転でお風呂を沸かす) 浴槽の排水栓が抜けたとき (032 エラー)	(エラーブザー) お風呂の栓を確かめてください	(エラー表示のみ)

Ene Live

本機器で使用しているお湯の流量を、ライブで見ることができます。



エネ Live を表示させるには…

エネ Live は、時刻表示部に表示されます。

エネ Live を表示させている間は、時計は表示されません。

- 1 運転スイッチを押して「入」にする。
🔊「電源が入りました」

- 2 エネ LIVE スイッチを押して、表示する項目を選択する。

エネ LIVE スイッチを押すたびに…

🔊「お湯の現在の使用量を表示します」



「お湯」の
エネ Live 表示

🔊「現在時刻を表示します」



時刻表示

エネ LIVE スイッチをさらに押すと、「お湯」へ戻ります。

Eco ガイド (目標に対する今日のエネルギー使用量を見る)

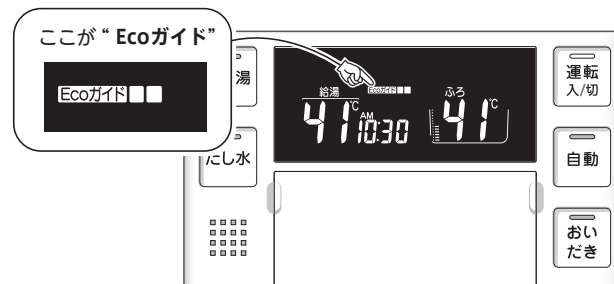
エネルギーの機能の一つである、Eco ガイド。

スイッチ操作をしないで、いつでもモコンの画面で見られます。

エネルギーについては…

👉 P.45「エネルギー」

👉 がたくさんついたら、使い過ぎてことですね。



Eco ガイドは、
「目標値に対して、今日どのくらいエネルギーを使っているか」
を表示します。

0 時からカウントを開始し、24 時で終了です。次の日は、また 0 からカウント開始。

現在選択しているエネルギーを使用するにつれて、下記のようにランプが点灯します。

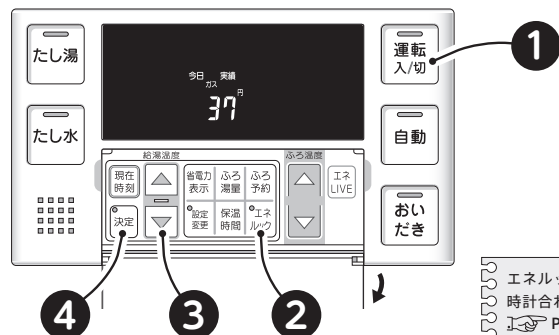
目標値の半分以下	目標値以下	ほぼ目標値	目標値を超えました
Ecoガイド	Ecoガイド	Ecoガイド	Ecoガイド
目標値に対する 使用量 (%)	目標値に対する 使用量 (%)	目標値に対する 使用量 (%)	目標値に対する 使用量 (%)
□が点灯しない ～50	□が1つ点灯 ～95	□が2つ点灯 ～105	□が3つ点灯 105～

目標値を変更したり、表示するエネルギーの種類を変更することもできます。

👉 P.47「エネルギーの設定を変える」

エネルギー (エネルギーの使用量を見る)

ガス・お湯の料金と使用量、また CO₂ 排出量の、今日の実績、昨日の実績、今日の目標を、切り替えて見ることができます。



エネルギーをご使用になる前に、時計合わせをしてください。
➡ P.20 「時計を合わせる」

1 運転スイッチを押して「入」にする。

🔊 「電源が入りました」

2 エネルックスイッチを押して、見たい項目を選択する。

🔊 「ガスの料金を表示します」

別の項目が見たいときは、その項目が表示されるまでエネルギースイッチを押してください。



選択した項目が表示されます。

3 ▽/△スイッチを押して、「今日 実績」「昨日 実績」「目標」のいずれかを選択する。

手順②で選択	手順③で選択		
ガス 料金	今日 実績	昨日 実績	目標
お湯 料金			
CO ₂ 排出量			
ガス 使用量			
お湯 使用量			



選択した項目が表示されます。

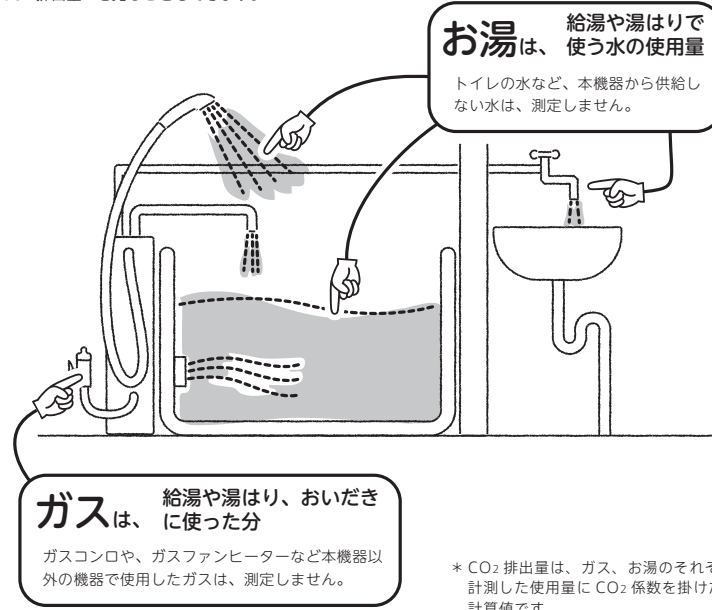
他の項目を表示させるには、手順2、手順3を繰り返してください。

4 決定スイッチを押す。

エネルギーの表示を終了し、トップ画面に戻ります。

エネルギーで何が見える？

- エネルギーは、エネルギーの使用量を計測して表示する機能です。本機器で使用したガスやお湯の使用量や、CO₂ 排出量*を見ることもできます。



リモコンが表示するガス・水道の料金について

- 本リモコンが表示するガスや水道料金の金額は、お客さまが実際にお支払いになる金額とは異なります。また、お客さまが実際にお使いになっているすべてのガスと水道の使用量を表示するものではありません。実際の使用量およびお支払い金額は、ガスおよび水道の検針票でご確認ください。実際のお支払いについての詳細は、ガスの使用量およびガス料金はお客さまが契約されているガス事業者、水道料金はお客さまが契約されている水道事業者、それぞれお問い合わせください。

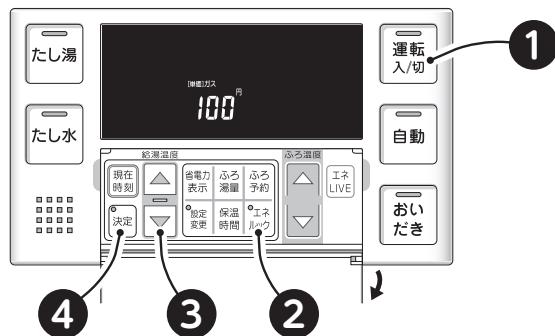
運転スイッチを「切」にしたら、エネルギー画面が現れた？

- 運転スイッチを押して「切」にすると、リモコンの画面が消灯する前に Eco ガイドで設定しているエネルギーの今日 (または昨日) の料金のエネルギー画面が 5 秒間表示されます。

➡ P.48 「Eco ガイドのエネルギーの設定について」

エネルギーの設定を変える

ご家庭の使用状況や季節に合わせて設定を変更することで、より有効にエネルギーをご活用いただけます。



1 運転スイッチを押して「切」にする。

☞「電源を切ります」

2 エネルギースイッチを押して、変更する項目を選択する。

☞「エネルギーの設定ができます 詳しい操作方法是取扱説明書をご確認ください」
☞「ガスの1立方メートル当たりの料金を変更できます」

変更したい項目が表示されるまでエネルギースイッチを押してください。

ここに、変更する項目やエネルギーが表示されます。



3 ▽/△スイッチを押して、それぞれの設定値を変更する。

☞「長押しすると早送りします」

手順②で選択	手順③で選択	工場出荷時設定	参照ページ
ガス 単価	1 ~ 999 円 / m ³	100 円 / m ³	P.48
お湯 単価	1 ~ 999 円 / m ³	200 円 / m ³	
Eco ガイドのエネルギー	ガス・お湯・CO ₂ 排出量・OFF (表示なし)	お湯	P.48
目標値	OnAuto (おまかせモード)・OFAuto (自分でモード)	OnAuto	
ガス 目標値 (OF Auto の場合)	10 ~ 9999 円	300 円	P.49
お湯 目標値 (OF Auto の場合)	10 ~ 9999 円	150 円	
ガス CO ₂ 係数	0.01 ~ 9.99kg / m ³	2.29kg / m ³ (* 1)	P.49
お湯 CO ₂ 係数	0.01 ~ 9.99kg / m ³	0.36kg / m ³ (* 2)	

(* 1) 標準的な都市ガス 13A の組成より

(* 2) 環境省発表資料より

4 決定スイッチを押す。

☞「設定しました」

他の項目を続けて設定する場合は、決定スイッチを押さないで、手順2、手順3を繰り返してください。

単価の設定について

- 単価は 円 / m³ です。
- 単価の入力の際には、お客さま宅のガスや水道の検針票をご参照ください。入力のめやすになります。
- ※ リモコンが表示するガス、お湯の料金は、お客さまが実際にお支払いになる金額とは異なります。

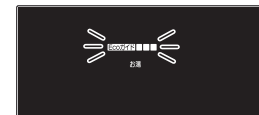
☞「ガスの1立方メートル当たりの料金を変更できます」



Eco ガイドのエネルギーの設定について

- トップ画面の Eco ガイド (目標に対する今日の状況表示) に、どのエネルギーの使用状況を表示するかを選択するものです。

☞「エコガイドのエネルギーを変更できます」



運転スイッチを「切」にすると現れる「エネルギー画面」のこと

- 運転スイッチを「切」にすると、Eco ガイドで設定しているエネルギーの、今日 (または昨日) の料金のエネルギー画面が、5 秒間表示されます。
- ※ エネルギーを「CO₂ 排出量」に設定している場合は、排出量のエネルギー画面が表示されます。
- 運転スイッチを
午前中に「切」にすると → 昨日の料金
午後「切」にすると → 今日の料金
- ※ Eco ガイドのエネルギー設定を「OFF (表示なし)」に設定すると、運転スイッチを「切」にした際「エネルギー画面」は現れません。



エネルギーの設定を変える (つづき)

目標値の設定について

- 「おまかせモード」(OnAuto) と、「自分でモード」(OFAuto) のいずれかをまず選択します。

【おまかせモード】

- 「過去の使用量をもとに目標値を自動更新します」



【自分でモード】

- 「目標値を自由に変更できます」



▽/△
スイッチ
を押す

↓ エネルックスイッチを押す

- 「ガス」の目標値を変更できます



↓ エネルックスイッチを押す

- 「お湯」の目標値を変更できます



おまかせモードに設定すると…

過去の使用量から自動的に設定され、毎日自動更新します。
はじめてお使いの日からの2週間は、工場出荷時設定が目標値となります。2週間が経過すると、2週間分の使用量の平均が目標値として設定されます。

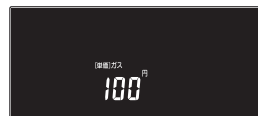
自分でモードに設定すると…

お客さまが自分で目標値を設定できます。季節による使用量の変化に合わせて、目標値を設定することをおすすめします。「自分でモード」に設定した場合、使用量による目標値の自動更新は行われません。

CO₂ 排出係数の設定について

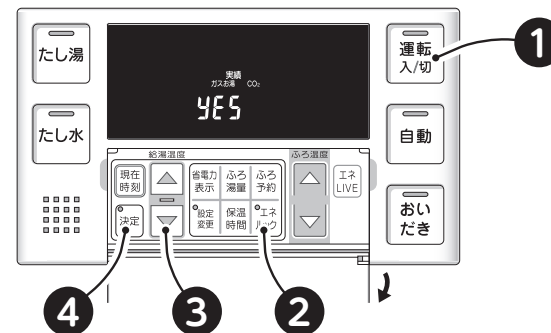
- エネルギーの単位量当たり、どのくらいCO₂を排出することになるかを示す数字をCO₂係数といいます。エネルギーによりCO₂係数は異なります。各エネルギーのCO₂係数は、エネルギー供給元にお問い合わせください。
- ※ CO₂係数を変更すると、エネルックやEcoガイドのCO₂の排出量の表示が変わることがあります。これはCO₂係数を元に計算して表示しているためです。

- 「ガス」の1立方メートル当たりのCO₂排出量を変更できます



過去のデータを消去する

過去のすべてのエネルックデータ（エネルギーの使用履歴）を消去することができます。



- 1 運転スイッチを押して「切」にする。
☞「電源を切ります」

- 2 エネルックスイッチを長押しする。
☞「過去の実績データをすべて消去します」



- 3 ▽/△スイッチを押して、「YES」を表示する。
☞「本当に消去してもよろしいですか」



エネルックデータの消去を行わない場合は、手順3で「no」を表示させてから、決定スイッチを押してください。

- 4 決定スイッチを押す。
☞「消去しました」

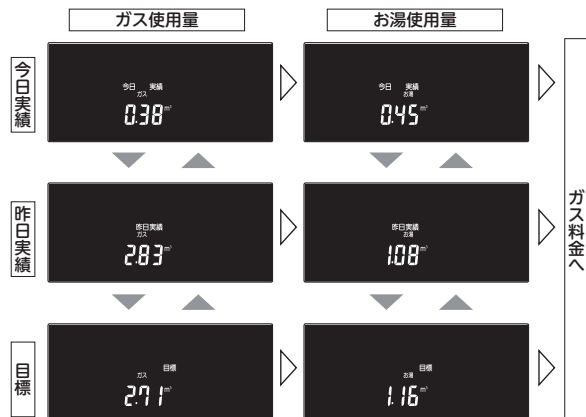
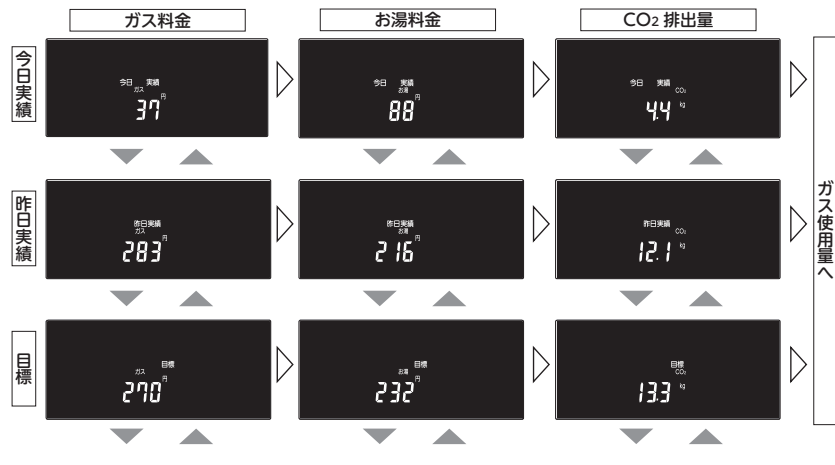


エネルックデータを消去したら…

- 目標値の設定を「おまかせモード」にしていた場合、エネルックデータ消去後の目標値は工場出荷時の値に戻ります。エネルックデータを消去してから2週間が経過すると、2週間分の使用量の平均が目標値として設定されます。

エネルギー画面一覧

料金や使用量、目標値の数値は例です。



▶ エネルックスイッチを押す

▼ : ▼スイッチを押す

▲ : ▲スイッチを押す

冬期の凍結による破損予防について／長期間使用しないとき

冬期は暖かい地域でも機器内の水が凍結することがあり、破損事故・水漏れ故障の原因となります。このようなことを防ぐため、凍結予防の処置をしてください。凍結予防の処置をしないで機器が破損したときの修理は保証期間内でも有料です。
給水・給湯など配管設備が凍結すると、機器の故障の原因となることがあります。配管設備の凍結予防も同時に行ってください。

▶ P.54 「付帯設備の凍結予防」

給湯栓または出湯管から水を流す凍結予防

給湯栓または出湯管から水を流すことにより、機器本体だけでなく給水配管の凍結予防もできます。

① リモコンの運転スイッチを押して「切」にする。

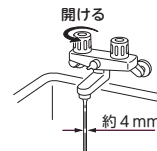
② ガス栓を閉じる。

〈台所や洗面所に給湯配管を…〉

➡ している場合

③ 給湯配管先の給湯栓を開いて、1分間に約400ミリリットルの水を流す。

サーモスタット式やシングルレバー式の混合水栓の場合は、設定を最高温度の位置にしてください。



➡ していない場合

③ 出湯栓切替レバーを「止」に合わせて出湯管から水を流す。

④ 給水元栓を絞り、出湯管からの流量が1分間に約400ミリリットルになるように給水元栓の絞り具合を調整する。



※ 流量(水の出具合)が不安定になることがあります。念のため、30分くらい後にもう一度流量(水の出具合)を確認してください。
浴槽に水を流すと、浴槽から水があふれることがあります。

次にお湯を使用したりお風呂に入る際には、下記の順番で準備してください。

- ① 出湯栓切替レバーを「止」の位置に戻す。
- ② 給湯配管をしている場合にはすべての給湯栓を閉める。

※ サーモスタット式やシングルレバー式の混合水栓の場合は、設定温度を元に戻してください。

③ 給水元栓を絞っていた場合には、給水元栓を全開にする。

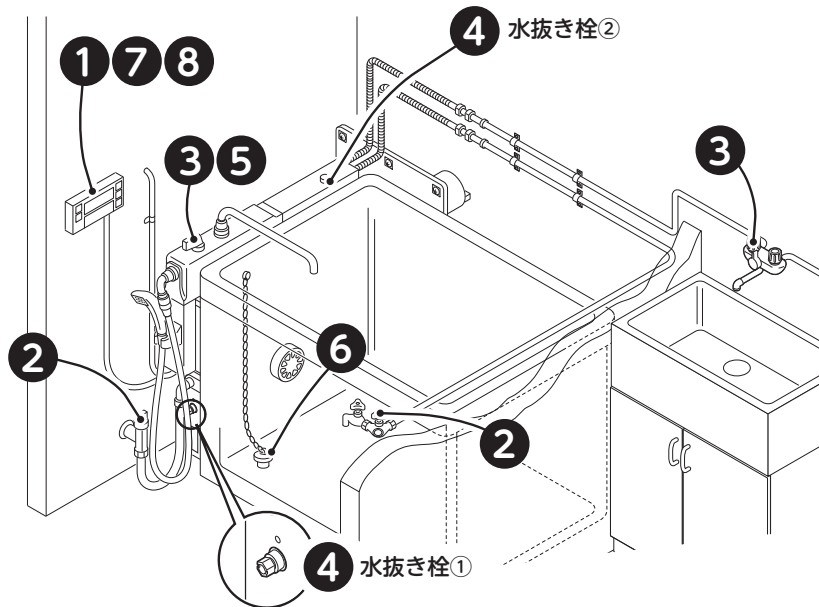
- ④ ガス栓を全開にする。
- ⑤ リモコンの運転スイッチを押して「入」にする。
- ⑥ それぞれのページを参照し、機器を使用する。

※ 給湯栓の閉め忘れなどにより、壁を汚したり、階下をぬらしたりした場合の修理・補修費用はお客さまの負担となります。

冬の凍結による破損予防について／長期間使用しないとき（つづき）

水抜きによる凍結予防

機器を使用後は機器内のお湯が高温になっていますので、水抜きは必ず機器が冷えてから行ってください。
また、旅行などで長期間使用しない場合にも、必ず水抜きによる凍結予防を行ってください。

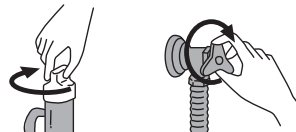


1 運転スイッチを押して「切」にする。


☎「電源を切ります」

2 ガス栓・給水元栓を閉じる。

左いっぱい回します。



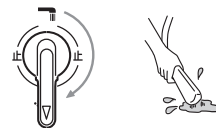
3 すべての給湯栓を全開にする。

機器の出湯栓切替レバーは  に合わせてください。
給湯配管をしている場合は、配管先の給湯栓をすべて全開にします。

4 水抜き栓①を外し、水抜き栓②を外す。

水抜き栓から約 1 リットル（配管の長さによってはこれ以上）の水またはお湯が出ます。
外した水抜き栓①②は、なくさないようにしてください。

5 出湯栓切替レバーの を に合わせ、シャワーヘッドを低くしてホース内の水を抜く。



6 浴槽の排水栓を抜き、浴槽を空にする。

7 運転スイッチを押して「入」にし、浴室リモコンのおいだきスイッチを押して、故障表示 632 が点灯するまで空運転をする。

☎「電源が入りました」
☎「おいだきをします」

8 運転スイッチを押して「切」にする。

☎「電源を切ります」

再び使用するまで、そのままの状態にしておく。

長期間使用しない場合は、漏電ブレーカーをコンセントから抜いてください。

👉 P.55 「再び使用するとき」

凍結による機器および付帯設備の故障を防ぐため、配管の凍結予防も必要です。

👉 下記「付帯設備の凍結予防」

お願い

水抜きをしたあとは

- 水抜きをした後は浴槽に水を張らないでください。
循環アダプターから水が逆流し、水抜き栓からの水漏れや機器の凍結の原因となります。

付帯設備の凍結予防

- 前述の方法だけでは給水・給湯配管、給水元栓などの凍結予防はできませんので、保温材を巻くなどの処置をしてください。不明な点は販売店にご相談ください。
- 冷え込みの厳しい地域では、「水道凍結防止器」などを配管およびバルブ類に巻いて、十分な保温をしてください。不明な点は販売店にご相談ください。
- 凍結予防をしないで機器が破損したときの修理は保証期間内でも有料です。

再び使用するとき

凍結予防をした場合には、以下の手順で使用を再開してください。機器本体および配管などが凍結している可能性のある場合には特に下記の「凍結したときの処置」をご覧ください。

1 出湯栓切替レバーを「止」に戻す。

給湯配管をしている場合は、配管先の給湯栓全てを閉じます。

2 水抜き栓①・②を元通り閉じる。

3 「初めて使うとき」にしたがう。

👉 P.21 「初めて使うとき」

凍結したときの処置

- 凍結したときは機器を使用しないでください。
- 凍結したときはガス栓・給水元栓を閉じ、出湯栓切替レバーを🔌か🔌に合わせて、解冻するのを待ってください。
給湯配管をしている場合は、給湯配管先の給湯栓を開けてください。
- 給水元栓を開け、出湯栓切替レバーを操作して正常に水が出るようになれば、給湯することができます。
- 特に寒い場合など、給湯が可能であっても、ふろ配管が凍結している可能性があります。浴槽への最初のお湯はりは、出湯管から行ってください。
- 水が出るようになって、機器や配管から水漏れがないかよく確認してから使用してください。
階下をぬらすと、近隣に迷惑をかけるだけでなく、多大な修理・補修費用がかかります。これらの費用はお客さまの負担となります。水漏れなど異常に気づいたときは…

👉 P.7 「異常時の処置 地震・火災などの緊急のときには」

⚠ 注意

再び使用するときのご注意

- 水抜き栓は元通り確実に閉めてください。
- 閉じかたが不十分であったり、閉じ忘れたりするとそこから水漏れします。
- 凍結、水抜き栓の閉じ忘れによる水漏れで、壁を汚したり、階下をぬらした場合の修理・補修費用はお客さまの負担となります。
- 長期間使用しなかった場合、現在時刻・お知らせ音の音量は再セットしてください。

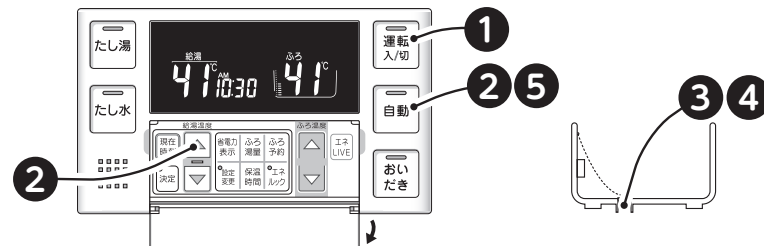
👉 P.20 「時計を合わせる」

👉 P.41 「リモコンの表示や音声を変更する」

機器を移設・浴槽を交換したとき

増・改築などで浴槽を買い替えた場合や機器の設置位置を変更した場合は、自動運転の試運転を行ってください。浴槽サイズを記憶する機能を搭載している機種の場合は、新しい浴槽サイズなど（お湯の量と水位の関係）を機器に記憶させる必要があります。

下記の手順に従って記憶内容の消去および自動運転の試運転を行ってください。



1 運転スイッチを押して「入」にする。

🔌 「電源が入りました」

2 △スイッチを1秒以上押しながら、自動スイッチを押し続ける。

スイッチを押している間は、右図のように、浴槽のマークが点滅し続けます。

浴槽サイズなどの記憶が消去されます。

浴槽のマークが点滅したら、スイッチから手を離す。

もし、浴槽のマークが点滅しなかったら、もう一度操作をしてください。

ここが、点滅します。



3 浴槽の残り湯をすべて排出する。

浴槽にお湯が残った状態で手順4以下の操作を行うと、正しい浴槽サイズを機器が記憶できないため、自動運転時に故障表示032が出て湯はりできないなどの不具合が生じることがあります。

4 浴槽の排水栓をしっかりと閉じる。

5 自動スイッチを押して、「入」にする。

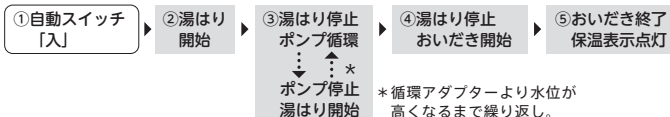
自動運転が始まります。

ふろ設定湯量を80リットル以上にして、試運転をしてください。
60リットルだと、浴槽によっては試運転に失敗することがあります。
ふろ設定湯量の変えかたは…

👉 P.31 「ふろ設定湯量を変える」

自動運転中は、浴槽に出湯管からお湯を入れないでください。
運転中何回か停止しますが異常ではありません。
試運転終了まで30～50分かかります。

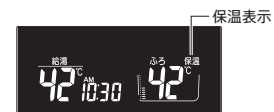
自動運転の動き(例)



*循環アダプターより水位が高くなるまで繰り返し。

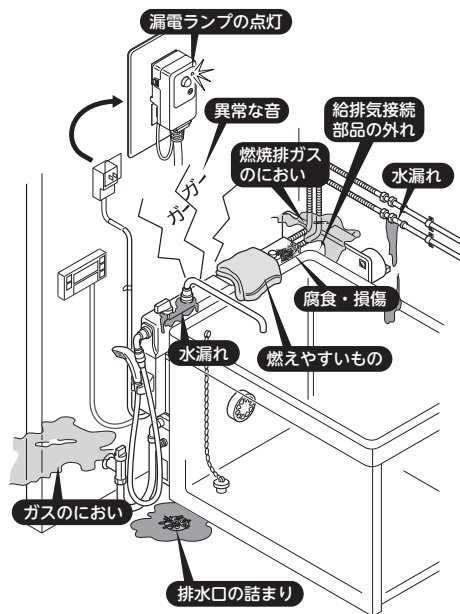
6 湯はりが終了して、保温表示が点灯するのを確認する。

これで、作業完了です。
自動スイッチを押して「切」にしてください。



日常の点検とお手入れ

安全にお使いいただくために、お客さまご自身で点検とお手入れを定期的に行ってください。
機器などのお手入れは機器が冷めてから行ってください。



点検のポイント（機器周辺の状態）

- ☐ 機器のまわりに燃えやすいものはありますか？
- ☐ 給排気接続部品が外れていませんか？
詳しくは…
➡ P.8「給排気接続部品の外れに注意」
- ☐ 浴室の排水口が詰まっていますか？
浴室の排水口が詰まると機器内に水が浸入し、故障や事故の原因となります。
➡ P.10「排水口の詰まりに注意」

点検のポイント（機器の状態）

- ☐ 機器や配管から水漏れはありませんか？
- ☐ 機器や配管からガスや燃焼排ガスの臭気はありませんか？
- ☐ 運転中に機器が異常燃焼（点火時や使用時にゴーと音がするような燃焼）していませんか？
異常音は聞こえますか？
- ☐ 機器の外観に異常は見られませんか？
万一異常を感じたときは…
➡ P.6「ガス漏れ時の処置」
➡ P.7「異常時の処置 地震・火災などの緊急のときには」
- ☐ 漏電ブレーカーの漏電表示ランプが点灯していませんか？
- ☐ 漏電ブレーカーは正しく作動しますか？
月1回作動確認してください。
➡ P.16「作動確認をしてください」
- ☐ 異常な温度になっていませんか？
➡ P.7「異常時の処置 地震・火災などの緊急のときには」

お願い

定期点検のすすめ（有料）

- ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、燃焼部等は年1回程度の定期点検をおすすめします。このとき、見えないところにある給気管・排気管の外れ、詰まりなどの点検も依頼してください。なお、給水用具（逆流防止装置）に関しては4～6年に1回程度の点検をおすすめします。

※点検はお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにお問い合わせください。

- 万一使用中に異常音、排気に不快な臭い、排気が目に見えたりなどの異常に気づいたときは…
➡ P.7「異常時の処置 地震・火災などの緊急のときには」

お手入れ（機器とリモコン）

- 機器やつまみにはむやみに水をかけないでください。
故障の原因となります。
- 機器をお手入れするときには、水にぬらした柔らかい布を固くしぼって軽くふいてください。リモコンの画面を掃除するときには水にぬらした柔らかい布を固くしぼって軽くふき取ってください。
浴室リモコンは防水タイプですが、むやみに水をかけないでください。
故障の原因となります。

お手入れ（水栓）

- 給湯配管をしている場合で、給湯栓の先端に泡沫剤が内蔵されているものは、ときどき内部フィルターを掃除してください。
詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。

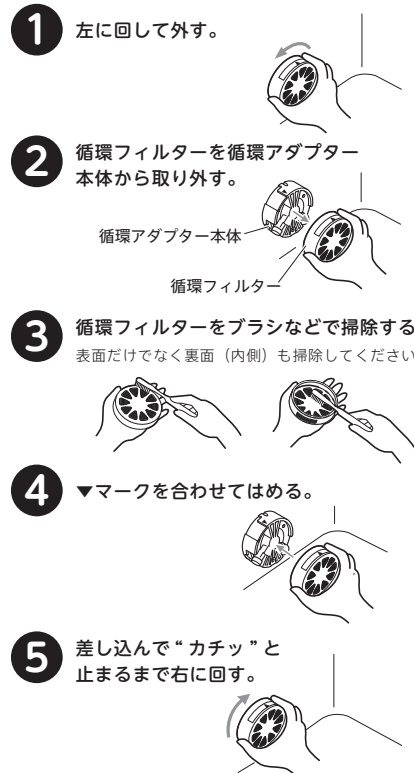
お願い

お手入れの際の注意

- お手入れをするときは、機器が冷えてから行ってください。
- 機器やリモコンを洗剤、ベンジン、シンナーでふいたり、タワシなど固いものでこすらないでください。
- けがには十分ご注意ください。
やむをえず、機器と浴槽（壁）との間に手を入れるときは、手や腕を保護してから行ってください。思わぬけがをすることがあります。
- 機器本体はステンレスですがさびることがあります。ヘアピンや金属片を置かないでください。
- 浴槽、洗面台はこまめに掃除して清潔にお使いください。
- 機器を使用しないときは、浴室の窓を開けて換気をし、浴室内を乾燥させてください。

お手入れ（循環フィルター）

- 循環アダプターのフィルターは定期的（月2～4回）に掃除してください。













お願い

- 循環フィルターは元通り確実に循環アダプターに取り付けてください。
フィルターが外れていたり、取り付けかたが不十分な状態で使用すると機器故障の原因となります。
- 循環フィルター以外は外さないでください。
- これらを守らずに機器が故障したときの修理は保証期間内でも有料です。

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に次のことを確認してください。

こんなとき	こんな理由・こうしてください
お湯の出が悪い (給湯栓を開けても何も出ない)	<ul style="list-style-type: none"> ● 給水元栓は全開になっていますか？  P.21「初めて使うとき」 ● 配管内に空気が残っていませんか？（初めて使うとき、断水、水抜き後など）給湯栓の「開・閉」操作を2～3回繰り返してください。 ● 出湯栓切替レバーはマークの位置に合っていますか？ ● 給湯栓の先端にあるフィルターにゴミが詰まっていますか？水栓の取扱説明書にもとづき、フィルターの掃除をしてください。 ● 断水していませんか？復帰するのを待ちください。 ● 凍結していませんか？  P.55「凍結したときの処置」
お湯にならない	<ul style="list-style-type: none"> ● 漏電ブレーカーはコンセントに差し込まれていますか？  P.21「初めて使うとき」 ● ガス栓は全開になっていますか？ ● 運転スイッチが「入」になっていますか？  P.23「お湯を使う 給湯温度を変える」 ● 給湯栓をしぼりすぎていませんか？  P.12「お湯を使うときはやけどに注意」 ● ガスメーターの安全装置（マイコンメーター）のランプが点滅していませんか？マイコンメーターの取扱説明書にもとづき、メーターを復帰させてください。
お湯にならない または、リモコンの設定温度よりぬるいお湯が出る (給湯配管をしている場合)	<ul style="list-style-type: none"> ● 混合水栓をご使用の場合、水が回り込んでお湯がぬるくなることがあります。
湯量（お湯の出具合）が少ない	<ul style="list-style-type: none"> ● 機器に供給される水の温度が低く、設定した給湯温度が高いときなどは、機器が湯量を少なくするよう制御してお湯の温度を維持します。機器に供給される水の温度が非常に低いときなどは、60℃に設定しても、設定温度にならないことがあります。
あついお湯にならない	<ul style="list-style-type: none"> ● この機器の最大能力は、水温を40℃上昇させる場合で、湯量は毎分4.2リットルです（13A ガスの場合）。 P.66「能力表」使用条件によっては、湯量（お湯の出具合）が少ないと感じることもあります。
適温のお湯が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ● リモコンの給湯温度はお好みの温度に設定されていますか？  P.23「お湯を使うとき 給湯温度を変える」 ● リモコンの給湯温度が低めになっていませんか？（サーモスタット式水栓をご使用の場合）ご希望の温度より高めに設定してください。  P.13「水栓について」 ● 水温が高いときに、給湯温度を低く設定していませんか？  P.24「給湯温度について」

こんなとき	こんな理由・こうしてください
給湯栓を開けてもすぐにお湯が出ない (給湯配管をしている場合)	<ul style="list-style-type: none"> ● 機器から給湯栓までは距離がありますので、お湯が出てくるまでに少し時間がかかります。
給湯やシャワーを使っている、一度止めてから再び使用するとき、最初冷たい水が出て、しばらくしてからでないとお湯にならない	<ul style="list-style-type: none"> ● 機器の状態により、やけど防止のため高温のお湯が出ないよう制御をしているためで異常ではありません。
給湯栓をしぼると水になる (給湯配管をしている場合)	<ul style="list-style-type: none"> ● 給湯栓をしぼりすぎると（1分間に2.7リットル以下）水になります。
給湯温度や湯量（お湯の出具合）が一時的に変化する	<ul style="list-style-type: none"> ● 2カ所以上でお湯を使用すると、給湯温度や湯量（お湯の出具合）が変化することがあります。
お湯が白くにごって見える	<ul style="list-style-type: none"> ● これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで急速に減圧されることで、細かい泡となって出てくる現象です。ビールやサイダーなどの泡と似た現象であり、汚濁とは違い全く無害なものです。
自動運転をしても設定湯量にならないことがある	<ul style="list-style-type: none"> ● 次のようなときは設定した湯量にならないことがあります。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 残り湯が循環アダプターより下にあるとき。（残り湯の分だけお湯の量が増えます） ・ 残り湯が設定温度に近いとき。（設定湯量までのお湯はりをしません） ・ 残り湯が循環アダプターより上にあるときに自動スイッチを押した場合。（機器はまず、あとどのくらい湯はりをすれば設定湯量になるかをしばらくのあいだ確認します。その最中に給湯やシャワーを使用すると、設定湯量にならないことがあります） ※ 残り湯が循環アダプターより上にあるときは、沸き上がりの湯量が、そのときどきの条件で多少変動することがあります。
設定したふろ温度・ふろ湯量にならない	<ul style="list-style-type: none"> ● 循環フィルターはきちんと取り付けられていますか？ゴミが詰まっていますか？  P.58「お手入れ（循環フィルター）」
おふろを沸かすのに時間がかかる	<ul style="list-style-type: none"> ● 浴槽に残り湯がある状態で自動運転やおいだき運転を行うと、浴槽が空のときと比べておふろを沸かすのに時間がかかる場合があります。給湯能力よりもおいだき能力のほうが低いためであり異常ではありません。（残り湯の湯温が低いほど時間がかかります） ● 給湯やシャワーを使用していると、自動運転やおいだき運転に時間がかかることがあります。
自動運転中に、浴槽の循環アダプターからのお湯はりが途中で停止する	<ul style="list-style-type: none"> ● 機器が湯量を計算しているためで、異常ではありません。 ● 自動運転中に台所や洗面所で水（湯）を使ったり、トイレの水を流すなどすると、自動運転が途中で停止することがあります。水（湯）の使用をやめると自動運転が再開します。
おいだき運転ができない	<ul style="list-style-type: none"> ● 浴槽の循環アダプターより上に水が入っていますか？浴槽の循環アダプター上端から5cm以上になるようにお湯を足してください。

故障かな？と思ったら（つづき）

リモコン	こんなとき	こんな理由・こうしてください
	運転ランプが点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 漏電ブレーカーがコンセントに差し込まれていますか？ ➡ P.21「初めて使うとき」 ● 停電していませんか？ ● 一度、漏電ブレーカーをコンセントから抜いて再び差し込んでから、再度操作をしてください。 ● 漏電ブレーカーの漏電ランプが点灯していませんか？ ➡ P.16「漏電ブレーカー」
	リモコンの時刻表示がー：ーになっている	<ul style="list-style-type: none"> ● 停電後、再通電すると表示画面の時刻が「ー：ー」になります。再度時計を合わせてください。 ➡ P.20「時計を合わせる」
	停電または漏電ブレーカーを抜いた後、給湯温度が変わってしまう	<ul style="list-style-type: none"> ● 停電または漏電ブレーカーを抜いた後、再通電すると給湯設定温度が工場出荷時の設定に変わる場合があります。設定しなおしてください。
	リモコンの表示画面がいつの間にか消えている	<ul style="list-style-type: none"> ● 省電力モードを「1」または「2」に設定している場合、機器を使用してから10分または25分たつと、表示画面が消灯します。お湯を使用するかいずれかのスイッチを押すと、表示画面が点灯します。 ➡ P.39「リモコン表示の節電設定」 <p>※ 給湯でなくても、リモコンの画面が点灯しない場合は、リモコンの故障が考えられます（この場合、約42℃のお湯が出てきますが、給湯以外の機能は使用できません）。お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスに修理を依頼してください。</p>
	スイッチを押してもそのスイッチの動作をしない	<ul style="list-style-type: none"> ● 省電力モードがはたらいて、そのリモコンの画面表示が消えているときに▽／△スイッチ・運転スイッチを押すと、表示画面が点灯する前の状態に戻ります。再度スイッチを押すと、そのスイッチの動作をします。 ➡ P.39「リモコン表示の節電設定」 <p>※ 運転スイッチの「入」・「切」は、運転ランプの点灯・消灯で確認してください。</p>
音・その他	故障表示が点滅する	<ul style="list-style-type: none"> ● 「故障表示」を参照してください。 ➡ P.63「故障表示」
	運転スイッチを「切」にすると、画面が消灯する前にトップ画面とは異なる表示が現れた	<ul style="list-style-type: none"> ● 運転スイッチを「切」にした際に、Ecoガイドで設定してあるエネルギーのエネルギー画面が5秒間現れます。異常ではありません。 ➡ P.48「運転スイッチを「切」にすると現れる「エネルギー画面」のこと」
	お湯を使うと浴槽の循環アダプターから水が出る	<ul style="list-style-type: none"> ● 機器内の水が膨張して出てくるためか、過圧防止安全装置のはたらきによるもので、異常ではありません。 ● お湯を使うと、機器内にたまっている水が熱で膨張して浴槽内に水が押し出されることがあります。また、給湯栓を閉じたときに機器内に高い圧力が生ずることがあり、このとき機器を保護するため過圧防止安全装置がはたらいて機器内にたまっている水を押し流し、浴槽内に水が流れ出ることがあります。

音・その他	こんなとき	こんな理由・こうしてください
	断水時にオーバーフロー口から水が出る	<ul style="list-style-type: none"> ● 機器を使用中に断水したり、給水元栓を閉じた状態で給湯栓を開けたりすると、機器側面のオーバーフロー口から一定量の水（またはお湯）が出ることがあります。水（またはお湯）は一定量出ると止まります。機器内の逆流防止装置のはたらきによるもので、異常ではありません。
	出湯栓切替レバーを「止」に戻したとき、または給湯栓を急に閉じたときに（給湯配管をしている場合）ゴツンと音がする	<ul style="list-style-type: none"> ● 水の流れが早く流量が多い場合に、水が急に止まると音が出ます。給水圧が高いと、この現象が起こりやすくなります。出湯栓切替レバーや給湯栓をゆっくり操作してください。
	点火または消火後に機器からポコンと音がする	<ul style="list-style-type: none"> ● 機器の側板・天板などが熱によって膨張、収縮すると音が出ます。異常ではありません。
	給湯栓を閉じても機器からしばらく音がする	<ul style="list-style-type: none"> ● 次の使用にそなえて機器が準備をしているためであり、異常ではありません。
	運転スイッチやおいだきスイッチ、たし水スイッチを押すと、機器から5～15秒音がする	<ul style="list-style-type: none"> ● 冬期には、排気に含まれる水蒸気が冷やされることによって小さな水滴に変わり、白く見えることがあります。冬に吐く息が白く見える現象と同じで異常ではありません。
	寒い日に給排気トップから白い湯気が出る	

故障表示

機器に不具合があると、表示画面の時刻表示部に下記のような故障表示が点滅します。



故障表示と一緒に、運転ランプも点滅します。

021	112	161	312	520	632	700	722
022	121	162	321	562	642	710	900
032	122	190	440	610	651	721	
111	140	252	502				

故障時以外の表示

888

故障表示が現れた際の、再確認のお願い

- 1 出湯栓切替レバーを閉じる（お湯を使っている場所では、給湯栓を閉じる）。
- 2 ガス栓と給水元栓が十分開けてあるかを確認する。
- 3 リモコンの運転スイッチを「切」にし、再び「入」にする。
- 4 この取扱説明書の各項目をご確認の上、再び使用してみる。

※ 右ページの表に記載の故障表示が点滅している場合は、表に従って操作方法などを見直した上で、再度使用してみてください。

上記の操作をしてもなお故障表示が出る場合は、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスに連絡する。

連絡の際には、故障表示の番号もお知らせください。

故障表示	原因	こうしてください
021	給湯・シャワーを連続で90分以上使用した。	いったん給湯栓切替レバーを「止」に合わせ（給湯栓を閉じ）て給湯を止めてから、再度開けると、お湯を使用できます。
	ふろ沸かしを連続で90分以上使用した。	リモコンの運転スイッチを一度切り、もう一度「入」にしてから操作してください。
022	おいだき運転を連続で120分以上使用した。	リモコンの運転スイッチを一度切り、もう一度「入」にしてから操作してください。
111	機器本体にガスが供給されていない。	ガス栓が全開になっているか確認し、全開になっていない場合は、全開にしてください。ガスメーターにあるマイコンメーターのランプが点滅していないか確認してください。点滅している場合は、マイコンメーターの取扱説明書を参照し、復帰させてください。
112		それでも、マイコンメーターのランプが点滅する、またはランプが消えている場合は、お客さまが契約されているガス事業者へ修理を依頼してください。
121		
122		
161	給湯中にお湯の温度が設定温度よりも上がりすぎたため。	給湯栓を開いて流量を多くして、お湯を出してみてください。しばらく高温のお湯を流し、適温になるまでお湯を使用しないでください。
032	排水栓をしなで、自動運転をした。	断水をしていないか確認し、浴槽の排水栓を閉じてから自動運転をしてください。
252	断水していた。	
440	機器本体が水に浸かっている。	リモコンの運転スイッチを一度切り、機器が冠水する原因を取り除いて、水が引くの待ってから、もう一度「入」にしてから操作してください。
502	機器本体に水が供給されない。	給水元栓が全開になっているか確認し、全開になっていない場合は、全開にしてください。断水していないか確認し、断水している場合は、復帰するまでお待ちください。
632	おいだき運転時に、浴槽のお湯（水）が足りなかった。	浴槽の排水栓を閉じ、浴槽の水位が循環アダプター上端から5cm以上高くなるようにお湯（水）を張ってから、おいだきしてください。
	おいだき運転時に、浴槽の排水栓が抜けていた。	
	循環アダプターのフィルター詰まりなど。	循環アダプターのフィルターを掃除し、正しく取り付けの上で、おいだきをしてください。
故障時以外の表示	原因	こうしてください
888	機器の使用開始から約10年（めやすです）が経過し、機器の点検時期が来たことをお知らせする表示です。	しばらくの期間はお湯を使用できますが、気が付いたらすぐにお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。

アフターサービスについて

アフターサービス(点検・修理など)を依頼される前に

- 59～62ページの「故障かな?と思ったら」と63～64ページの「故障表示」をご確認ください。
確認のうえそれでも不具合がある、あるいはご不明な場合は、ご自分で修理なさらないで、必ずガス栓、給水元栓を閉じ、漏電ブレーカーを抜いてから、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
- アフターサービスをお申しつけの際は、次のことをお知らせください。
 - ご住所・お名前・電話番号・道順(付近の目印など)
 - 品名…531-R938型・531-R939型
(品名は機器の前面に貼ってある銘板の下部に書いてあります)
 - 現象…できるだけ詳しく
 - 訪問ご希望日



転居または機器を移設される場合

- ガスの種類(ガスグループ)が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認のうえ、転居先のもよりのガス事業者にご相談ください。
ただし、ガスの種類によっては改造・調整できない場合があります。
- 増改築などのため機器を移設される場合、工事や調整は専門の資格・技術が必要となりますので、必ずお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
- 転居・移設にともなう調整や改造に要する費用は、保証期間内でも有料となります。

保証について

- 本書の裏表紙と70ページが保証書になっています。
- 保証書に記載のように、給湯・シャワー付ガスFFふろがまの故障について修理いたします。
詳しくは保証書をご覧ください。
- 保証書を紛失されますと保証期間内であっても修理費をいただく場合がありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。
- 凍結による故障の場合は保証期間内であっても有料となりますのでご注意ください。
- 自然災害(虫や小動物・雑草などの侵入など)による故障は、保証期間内でも有料修理となりますのでご承知おきください。

補修用性能部品の保有期間について

- 無料修理期間経過後の修理については、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。修理によって性能が維持できる場合は有料修理します。
- この機器の補修用性能部品保有期間は当商品製造中止後10年です。その後の修理は、補修用性能部品がなく、修理できない場合がありますのでご了承ください。ただし、保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。

アフターサービスなどの連絡先

- お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
- 70ページ右下の「大阪ガスのお問い合わせ先」を参照してください。

仕様

仕様表

分類名称	給湯・シャワー付ガスFF ふろがま	
品名	531-R938 型 531-R939 型	
型式名	SR-653FF	
外形寸法	幅 110 ×奥行き 654 ×高さ 679 (mm)〔突出寸法含まず〕	
設置方式	浴室内据置設置型	
給排気方式	強制給排気方式（後方排気・側方排気）・FF	
製品質量	22kg	
最低作動水圧	10.1kPa (0.1kgf/cm ²)	
最低作動水量	2.7L/min	
希望水圧	78kPa (0.8kgf/cm ²) ～ 490kPa (5.0kgf/cm ²)	
電気関係	定格電圧・ 定格周波数	AC100V (50Hz/60Hz)
	消費電力	94W (50Hz-60Hz)
	凍結予防ヒーター	-----
	待機時消費電力	2.0W
電源コード長さ	6m（電源プラグ付き漏電ブレーカー）	
安全装置	立消え安全装置・空だき安全装置・空だき防止装置・停電時安全装置・ 過熱防止装置・漏電安全装置・過電流防止装置・過圧防止安全装置・ ファン回転検出装置・沸騰防止装置	

- 本仕様は改良のため予告なしに変更することがあります。
- ※消費電力はガス種により多少異なります。

能力表

使用ガス (使用ガスグループ)	ガス消費量 kW(kcal/h)		出湯能力(L/min)	
	ふろ	給湯	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
13A	9.07(7,800)	14.5(12,500)	6.5	4.2
12A	8.49(7,300)	13.5(11,600)	6.2	3.9

- 本仕様は改良のため予告なしに変更することがあります。
- ガスはJISに規定する標準ガス・標準圧力のときの表示です。
- 出湯能力は水温・水圧により多少異なります。

用語集

あ

おいだき

浴槽に張ってあるお湯を循環アダプターから機器本体に取り入れ、機器本体の中で加熱し、再度浴槽に戻すことで浴槽のお湯をあつくしていくこと。

か

給湯温度

機器から供給するお湯の設定温度。

給湯栓

給湯配管先の水栓、およびそれらお湯の出し・止め・流量の調節をするハンドル（つまみ）を指します。

給湯配管

浴室以外の場所（台所や洗面所など）の水栓に、機器本体の給湯接続口より配管することでお湯を供給すること。またはその配管を指します。

給排気筒トップ

この機器は、燃焼に必要な空気を屋外から取り入れ、燃焼排ガスを屋外へ排出します。給排気する部品を「給排気筒トップ」といいます。

共用給排気ダクト

集合住宅において、燃焼機器の給排気を行うために設けられた空間。本機器の給排気を当該設備で行う場合があります。

🔧 P.1 「本機器の給排気方式について」

混合水栓

機器本体で作られるお湯と水を混ぜることでお湯の温度が調節できる水栓。2バルブ式、シングルレバー式、サーモスタット式があります。



さ

自動湯はり

機器が自動運転で設定量のお湯を湯はりし、設定温度に沸かすことを指します。

循環アダプター

浴槽の側面に取り付けられています。自動運転で湯はりをする際には、ここから浴槽に注湯されます。

た

単水栓

お湯のみ、または水のみが出る水栓。



は

ふろ温度

自動運転でお風呂を沸かすときの設定温度。
※ 給湯温度とふろ温度は別々に設定できます。

ふろ湯量

自動運転でお風呂を沸かすときの設定湯量。

や

湯はり

本書では、機器が循環アダプターからお湯を出し、浴槽にお湯をためることを指します。

湯量

給湯での湯量 —— この説明書では、出湯管および給湯配管先の水栓から出されるお湯の流量（出具合）を指します。

自動運転での湯量 —— ふろ湯量と同じ意味です。

MEMO